夕刊
新京日日新聞
定價　一部　金三錢　一ヶ月　金八十錢　郵稅　一ヶ月　金十五錢
新京永樂町四丁目一番地　發行所　新京日日新聞社
發行人　十河[illegible]　編輯人　松本[illegible]　印刷人　谷[illegible]

五・一五事件　海軍側の公判開廷(下)

第二組

第二組に屬する古賀淸志は制服を着用し武器及前記檄文數百枚を携帶して池松武志、陸軍士官候補生坂元兼一、同菅勤、同西川武敏と共に同四時三十分頃同市芝區高輪泉岳寺境內に

『集合』し同寺門前茶店カ亭事山口彌太郎方二階に於て古賀淸志より行動要領を說明し實行に際しては特に警視廳に重點を置き內大臣官邸に於ては門外より邸內に手榴彈を投じて以て同邸を脅し必ずしも內大臣牧野伸顯を殺害するの要なく直に警視廳に急行すべき旨を語りて武器を分配し古賀淸志及池松武志は各拳銃一挺手榴彈一個西川武敏は拳銃一挺、坂元兼一及菅勤は各手榴彈一個、短刀一口を携帶して同亭を立出で一同自動車に同乘して同五時二十七分頃同區三田臺町一丁目五番地內大臣官舍正門に到り同門前に自動車を停めて古賀淸志、池松武志の兩名下車し淸志は同門前より

『門內』に向つて手留彈一個を投擲し玄關前庭に於て之を炸裂せしめ板塀等を損傷し池松武志も亦淸志に續て手留彈一個を門內に向つて投擲したるも不發に終り次で淸志は拳銃を擬して同邸は立番勤務中の巡查橋井龜一を射擊し同人の左肩峰烏啄突起部に貫通銃創を負はしめ再び自動車に乘じて沿道に檄文を撒布しつつ同五時四十分頃第三組に稍遲れて警視廳に到着したる處其の豫期に反して決戰を試むべき警官の集合あらざりしも同樣表玄關に向ひ左側車道に於ける同玄關附近の地點に停車して淸志を除く外全員下車し上記計畫に從ひ廳所附近に於て坂元兼一及菅勤は同廳建物に向つて手榴彈各一個を投擲せしが不發に終り西川武敏及池松武志は自動車內なる古賀淸志と共に孰れも表玄關に向つて拳銃を發射し因て同玄關車寄に

『居合』せたる警視廳書記長坂弘一に對し下顎部貫通銃創及臍腰部盲管銃創を負はしめたるのみならず讀賣新聞記者高橋鏡に對し右下腿貫通銃創を負はしめ斯くして一同自動車に乘じ同六時頃東京憲兵隊に自首したり

第三組

第三組に屬する中村義雄は制服を着用し武器及前記檄文數百枚を

『携帶』して陸軍士官候補生中島忠秋、同金淸豐、同吉原政已と共に同四時三十分新橋驛に集合し同驛前に於て自動車に同乘したるも未だ決行時刻に達せざりしより時間を調節する爲め市內諸所を巡り各自車內に於て武器を分配し中村義雄は拳銃一挺手榴彈一個、金淸豐は手榴彈一個、短刀一口雷原政已は拳銃一挺、中島忠秋は拳銃一挺、手榴彈一個を携安した外忠秋は其の所有に係る短刀一口を所持し同五時三十分頃同市麹町區內山下町一丁目一番地立憲政友會本部前に到り義雄は下車して同本部東入口より構內に立入同玄關に向つて手留彈一個を投擲したるも不發なりしにより之を拾ひて再び投擲したるに之亦不發に終りしを以て忠秋は直に下車し同玄關に向ひ手留彈一個を投擲して之を炸裂せしめ正面露天演壇附近を損傷し同五時四十分頃警視廳に赴きたる處豫期に反して決戰を試むべき警官の

『集合』あらざりしも同廳表玄關前車道に停車し義雄を除く外全員下車し上記計畫に從ひ金淸豐は菅勤の投じたる前示地點附近より建物に向つて手榴彈一個を投擲せしが誤つて路傍の電柱に中り炸裂、碍子電線等を損壞して一同再び自動車に乘じ沿道に檄文を撒布しつゝ同五時五十分頃東京憲兵隊に自首したり

第四組

第四組奧田秀夫は中村義夫より配布を受けたる手榴彈二個を携へ同市麹町區丸の內二丁目五番地の一、三菱銀行附近に赴き狀況偵察の後同區有樂町一丁目二番地美松百貨店屋上に於て同五時三十分頃警視廳方面に爆音の起るを聞き且其の後丸ノ內警察署員の出動するを見て愈々軍部同志の決行したるを察知し同七時三十分頃再び同銀行に至り其の西側道路上より同銀行構內に向ひ手榴彈一個を投擲したるも同銀行さ三菱道場との中間

『路上』に落下炸裂し同銀行並に同道場の外壁等を損傷して逃走し殘餘の手榴彈一個は友人中原照夫の下宿なる東京府下杉並町高圓寺九百十一番地堤次男方に隱匿したり

別動隊

別動隊たる橘孝三郎の一派は前示計畫に從ひ

一、大貫明幹は後藤圀彦より配布せられたる手榴彈一個短刀一口及自ら購入したる金槌電線鋏各一挺を、高根澤與一は圀彦より配布せられたる短刀一口を携帶し同七時十三分頃相共に同縣北豐島郡尾久町下尾久二百番地鬼怒川水力電氣株式會社東京變電所に到り明幹は與一をして右鋏を用ひ同所西側貯水池附近の外柵鐵線を切斷せしめたる上電動喞筒室に侵入し配電施設の冷却送水用電動喞筒第二號用三極開閉器を絕緣して右喞筒の運轉を停止し金槌を以て同第一號用三極開閉器を破壞し更に與一をして屋外の主要なる變壓設備に向ひ右手榴彈を投擲せしめんとしたるも同人は明幹が破壞用具を投棄して逃走を開始したるを見て俄かに恐怖心を生じ右手留彈を其の場に投棄て逃走し

一、横須賀喜久雄は後藤圀彦より配布せられたる手留彈一個、矢刀一口及自ら購入したる手斧電線鋏各一挺を携へ同七時滿埼玉縣北足立郡鳩ヶ谷町三ツ和字畑田二千七百五十地地東京電燈株式會社鳩ヶ谷變電所に至り電動喞筒室內に侵入し手斧を以て配電盤施設の三極開閉器及電動送水喞筒三臺に附屬せる水壓計各三個を損壞し、加ふるに鋏を以つて配電盤上起動用開閉器に通ずる配線八本を切斷したるのみならず、右手溜彈を露天建造物に向ひ投擲して之を炸裂せしめ、因て主要變壓器中性點接地抵抗器基礎の一部を爆破して逃走し

一、塙五百枝は後藤圀彦より配布せられたる手榴彈一個短刀一口及自ら購入したる金槌一挺を携へ、同七時十五分頃上記尾久町上尾久二千番地東京電燈株式會社田端變電所に到り、配電盤施設の電動送水ポンプに通ずる三極開閉器二個を絕緣してポンプの運轉を停止せしめ加ふるに金槌を以て配電盤上電流計四個を破壞し更に同室內電動機を爆破する目的を以て右手留彈を投擲せんとしたる際當直員に發見せられ其意を果さずして逃走し

一、溫水秀則は後藤圀彦より配布せられたる手留彈一個短刀一口及び自ら購入したる手斧一挺を携へて同七時十分頃同府豐多摩郡淀橋町角筈五百八十六番地東京電燈株式會社淀橋變電所に到り飲用水用喞筒電動機小屋に侵入し手斧を以て電動機配線一本を切斷したるのみならず右手留彈を冷却塔に向ひ投擲し炸裂せしめ因て同塔東北側板の左上角を爆破して逃走

一、矢吹正吾は後藤圀彦より配布せられたる手榴彈一個短刀一口及自ら購入したる金槌一挺を携へ同七時十五分頃同府南葛飾郡小松川町字下平井二百六十五番地東京電燈株式會社龜戶變電所に到り電動喞筒室內に侵入し配電盤施設の濾水及送水電動喞筒用三極開閉器四個を絕緣して同喞筒の運轉を停止せしめたるのみならず同室屋上に向ひ右手留彈を投擲したるも不發に終りしより逃走し

一、小室力也は後藤圀彦より配布せられたる手榴彈一個及短刀一口を携へ同六時五十分頃同府豐多摩郡戶塚町淸水川百八十番地東京電燈株式會社目白變電所に到りたるも襲擊に先ち恐怖心を生じ之を斷念したり

前記の如く別動隊の行動は單に變電所內設備の一部を破壞したるに止まり東京全市は勿論それの一部をも暗黑ならしむるの効果を奏せざりしものなり

而して川崎長光は拳銃一挺同彈丸八發及短刀一口を林正三氏の手を經て後藤圀彦より受取り同日午後七時頃西田稅方に到り同家二階六疊の客間に於て同人に面會し之が殺害の機を窺ひ同七時三十分頃稅に向つて拳銃六發を發し因て右手掌貫通銃創右前膊貫通銃創右上膊盲管銃創、右前胸より右側胸部に亘る貫通銃創、及下腹部盲貫銃創を負はしめて逃走したり

被告中伊藤龜城は當時入院中に係り大庭春雄、林正義及塚野道雄は準備不十分の故を以て古賀淸志、黑岩勇に對し決行の延期を求めたるも容れられず爲に孰れもお實行に參加せざりしものなり

寶石 時計 銀器　中谷時計店　新京 奉天

棉花減產案と米棉の前途(上)

米棉相場は、昨秋フーバーが選擧戰術として煽揚したあの選擧景氣の挫折以來低迷してゐたが、本年三月以降はインフレを氣構へて上げ歩調を採り續け、六月末には現物九四五仙と、三月初めの米國金融恐慌勃發前の相場に比し五五%の急騰を示した。この昂騰原因の一班がインフレ見越しにあるは勿論であるが、尙棉花に關する特殊的原因としては、棉花相場をば一九〇九年八月乃至一九十四年七月の平均相場十二仙四〇に引上げんとする棉花減產案が擧げられる

口

米棉需要は近年に於て萎縮してゐるのに不拘、昨年度(一九三一―三二年)は一千七百九十六萬俵と云ふ近來にない大豐作となつた結果明末在荷は一千三百四十四萬九千俵の巨額に達した。本年度の米棉收穫予想高は米國農務省の發表によれば一千三百七十二萬七千俵と、對前年四百三十七萬俵、率にして約二六%だ減少した。けれ共結局本年度總供給高は二千六百十七萬六千俵と文字通りに大きな數字となつてゐる。これに對する消費は次の如くである

三二―三三年度米棉總消費高

三二年八月	一、〇三三、〇〇〇俵	三三年一月	一、一〇〇、〇〇〇俵
九月	一、一二三、〇〇〇	二月	一、〇五四、〇〇〇
十月	一、二六八、〇〇〇	三月	一、三四〇、〇〇〇
十一月	一、一五五、〇〇〇	四月	×一、一〇〇、〇〇〇
十二月	一、一三八、〇〇〇	五月	×一、一〇〇、〇〇〇

×推定額

口

即ち上半期に於ては前年度の印棉減收、米棉增收によりて米棉が割安となつたのみならず、日英棉業が比較的安の好影響を享けて活躍した爲、米棉需要は旺盛化したが、下期に入つては稍々不振の兆が現はれ始めた。しかし年ら今期後半からは、米國のインフレに促されて米國紡績が活況化し其棉花消費は激增を示し始めた。この故に、五月の實績は右表推定消費高をば超過すると見込まれる。尙六、七月の消費高は合せて二百五十萬俵に達すと見せられる。然らば本年度消費高は一千三百八十五萬二千俵となり、期末在荷は前期末に比し百十二萬五千俵の減少となる

口

右の如く米棉の需給情勢は漸く回復傾向に轉じたが、來年度收穫高に就てはまた增收が豫想されてゐる。その植付反別が幾何に上るかは、七月八日に發表せられた第一回の政府豫想を俟たねば確知しえないが、フェーア、チャイルドの豫想によれば植付反別四〇、三二五千エーカー。收穫豫想一三、五〇〇千俵にして前年に比し夫々六%、七%增加さ稱ぜられてゐる然も今日までの天候は順調で作柄も良好と言はれる。然らば今回發表された棉花減反案は、よくこの增產を阻みうるであらうか

珠玉を碎く(六十七)

無斷上映上演

吉井勇　(高根秀浩畫)

指環(三)

ヨカナーンの首が何時の間にか大貫の首になつてゐたので、はつと思つて目を覺ました時には、京子の唇にはまだ何だか氣味の惡い冷たいものが感じられてゐた。

「あゝ、厭だ。何うしてあんな夢を見たんだらう」

京子は心の中で忌はしさうに呟いたが、體中汗でびつしより濡れてゐるのに氣が付くと、すぐに寢床から起き上がつて、女中達が目を覺まさない樣に、そつと湯殿の方へ降りていつた。そして上り湯の蓋を取つて見ると、まだ少し湯が溫かかつたので、それを金盥にくみ取ると肌脫ぎになつて、すつかり手拭で拭いた。鏡に映つてゐる自分の體を見ると、いくらか痩せたやうで少し心細いやうな氣もしたが、しかし胸から肩へ驅けての肉付は、自分でも惚れ〴〵する位美しかつた。

京子はすつかり體の汗を拭いてしまふと、また肌を入れて二階の

寢室の方へ歸つて行つたが、何だか欄間のところが仄かに白んで來たのを見ると、もう寢床に入る氣にはなれなかつた。で、昔のしなれたやうに緣側の雨戶をそつと開けて、桑の机の前に坐つて、何を考へるでもなく、障子に映る朝の光りがだん〴〵明るくなつてゆくのを、ぼんやり眺めてゐた。

「相良伯がまさかあんな女給上りの露子さんなんぞに……」

不圖さつきの疑ひが掠めるやうに胸を過ぎると、何だかちよつと淺ましいやうな氣がして、心の中で打ち消すやうにさう呟いて見たが、しかし何だかやつぱり寂しかつた。夢から不圖大貫のことも思ひ出された。

「舞臺稽古の晩こゝに泊つて、翌る日こゝを出て行つたきり會はないんだが……」

さう思ふと京子は急に大貫に會ひたくなつた。彼の女がまだ海老茶の袴を胸高に穿いて、お茶の水の女學校に通つてゐる時分に、處女のはしたなさから、不圖手紙を出したのが因で、結局大貫のために取り返しの附かないやうな體にされてしまつたのだが、しかしどんな事をされても、不思議に大貫のことだけは忘れられなかつた。彼の女が女優になつた動機も、男が情無く彼の女を棄てゝ、何處ともなく日本から姿を晦ましてしまつたといふことが、その重なものゝひとつといつても好かつた。

「さうだ。大貫さんのところへ手紙を出さう」

京子はさう思ひ付くと、すぐに萬年筆を取り上げて、もうすつかり明るくなつてゐる朝の光りで、急いで短い手紙を書いた。

「暫くお見えになりませんわね。何うなすつたの。あたし昨夜御殿場の別莊に行つたの。露子さんも一緒で、またちよつと癪にさはることが出來たんですが、一度來てあたしの話を聽いて下さらない。なるべく早く來て頂戴。あたし何だか急にあなたに會ひたくなつたの」

京子はさう書いて、すぐに封筒に入れやうとしたが、不圖さつきの夢を思ひ出して、

『あたし昨夜あなたの變な夢を見たのよ』と書き加へた。そして封筒の表面には『新京停車場前樂々館氣付』として大貫の名前を書いてから、裏には唯Kといふ字を一字書いた。書き終つた手紙を机の上に置いたまゝ、京子はずつと考へてゐた。もう大貫のことは忘れて、かの女の頭の中は、自分の人氣といふことで一杯だつた。今度の興行で露子の評判がひどくいゝのも、かの女の心に、暗い不安の影を投げた。

「香山さんはこつちの味方だし、專務の原田子爵だつてもうこつちの味方だといつてもいゝ。唯松本さんだけを何うかしさへすれば……」

そんなことを京子はひとりで考へてゐるのだつた。

と、階下の方から電話の鈴の鳴る音がして、やがて何かいつてゐる女中の寢惚けたやうな聲が聞こえ

日日案內
三行　一回金五十錢
被罫要　一回金三十錢
五行　一回金八十錢
十行　一回金一圓五十錢
姓名在社　一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

金銀潰金高價買入　東二條通り廿五　橫濱屋質店

外交員入用　保證人有る方履歷書送附　寶洋行自轉車部

新京ビル內空室あり　寶洋行

印刷　新京朝日通り　三友社　電話二四三八番

紙函製造　大經路一五　長野商會　電話三四九八番

女給入用　東洋軒　電話二四三六番

和洋料理　カフエー　ミス新京　東四條通　電三七三三番

滿洲國政府公報取扱　東朝、大朝兩新聞社發行物一切　(大阪東京)朝日新聞販賣所　大連滿蒙新聞　朝日會　栃尾新聞舖　東一條通二二　電話二三四二番

造花及生花　神佛具　道具一切　加藤葬儀社　新京祝町二丁目　電話三二〇八番

都山流尺八指南　初心の方歡迎す　師範　西田方山　(ヤマトホテル裏)

洋帳簿　各種製本專門　三笠町三ノ九　三省堂製本所　電話三三三四番

めがねの御用は金華堂へ　吉野町二丁目　電話二六四五

▲職業紹介　無職ニ生活ニ困窮シタル者ヲ救濟ス並ニ求人求職者ハ無料紹介ス　新京勞働保護會

パラマウント映畫社本年度特作オールトーキー{日本版}

密林の王者

學術の假面を被むつた憎む可きインチキ極まる猛獸闘爭映畫でわ斷じてない!!
これは世界的信用を持つパラマウント社が特に作製せる
人獸闘爭猛獸映畫
代表的大傑作だ
人獸の一大闘爭篇『ターザン』の興趣と『マルガ』の迫力を併せ持つ素晴しい
猛獸映畫!!
來り見よ!!
來り聞け!!

リチャードデイツクス氏主演
今ぞシーズンの映畫!!
野球王
熱狂的讃仰の眞只中に絕好のチャンス!!

長春座
主催……振德婦女協會
後援……新京高級映畫鑑賞會
廿六日 廿七日　兩日とも　晝夜二回
入場者豫約多數につき

六國最高指導會議 常置する事に決定
マ議長の提案で經濟會議生く
廿四日の經濟會議

〔ロンドン二十四日發國通〕二十四日午前經濟會議の六大國最高指導會議が開かれ二十七日を以て休會に入るべき經濟會議の今後の方策に關する重要協議が行はれた、席上マクドナルド議長は最高指導會議を常設のものとすべきことを主張之に基づき會議は左の如き決定を行つた

一、六大國最高指導會議を常設のものとし出來る限り頻繁に會合を開く

一、本會合には出來るだけ最初に決定した代表が出席すべきものとする、但し之が不可能な場合に於ては駐劄大使を以て之に代理せしむ

右決定に鑑み專門家は早くも經濟會議は死滅する處か却つて今後永年に亘り繼續するだらうとの觀測を下すに至つた而して六ケ國會議は今後時期が熟すると共に會議の各部門が随時會議を開き得る樣な案を作成し居り右案が愈々具体化すれば經濟會議の各部門が相次いで會議を催すことになるが、斯る會議は今後數年に亘り、且つ會議地も一ケ所に固定せず必要に應じ、問題の性質に從つて世界の各方面で開かれることにならう

大藏證券中 二千萬現金償還 殘額は借替發行

〔東京二十四日發國通〕大藏省發表＝廿五日支拂期日の大藏省證券一億一千萬圓中二千萬圓は現金償還し殘額を左記要項で借替發行に決定した

割引步合　日步五厘五毛
發行日　七月二十五日
支拂期日　九月二十五日
發行方法　日銀引受

英殖民省官吏 對日最惠國待遇停止の演說 外務省重大視す

〔東京二十四日發國通〕松平駐英大使發外務省着電によれば英殖民省官吏フリスター氏は二十一日の下院にて對日通商問題に關し左の如き演說をした

英本國と殖民地とが設定して居る特惠關稅は米佛獨との競爭に對して有効なるも對日競爭に無効だから通商方法を考究する必要ありと

右は英本國と英自治領と連絡して日本に對する最惠國待遇停止の必要あることを暗示したものと外務當局は重大視して居る

米左翼作家 警視廳に召喚

〔東京二十四日發國通〕帝國ホテルに在宿中の米國在籍ネグロ左翼作家ブーズ（三十）は警視廳に召喚され取調中であるが一ケ月前ソ聯より來朝一度上海へ行つて來たもので左翼文藝家の國際聯絡に重要役割をして居たものと重大視されて居る

琴平丸事件を ソ聯で裁判に附するに決定
外相嚴重抗議を訓電

〔東京廿四日發國通〕ペトロパブロフスクの緒方領事よりの外務省着電によれば、ソヴイエート官憲は琴平丸事件を裁判に附することになつた、右は同船が露領海內へ侵入せりとの理由に依るが、事實無根で我政府は公判に附すること絕對反對で內田外相は緒方領事へ嚴重抗議の訓電を今日發したが本問題は相當紛糾を免れぬ模樣である

北鐵
諸懸案解決の 滿ソ會見行はる
滿洲國側態度頗る強硬

〔ハルピン廿四日發國通〕目下滯哈中の交涉部森田司長は二十一日より引續き晝夜兼行で現理事長李紹庚氏と

『協議』

を重ね焦眉の急を要する諸懸案に就いて對策を講めて居たが漸く此程準備を終へたので二十四日午後二時より理事會に於て理事長代理バンドラ氏と會見をなした、森田司長の中央訓案を骨子とする北鐵內部改造案に對し北鐵ソ聯側が如何なる範圍まで實意を表明するかが目下の北鐵問題解決の可能性を約束する重要ポイントであるが滿洲國側は此際從來ソ聯策動の伏魔殿たるかの觀ありし管理局の大改造を提げソ聯側管理局長の不當なる權限縮少並に滿洲國側副管理局長の正當權限擴大を筆頭に掲げて相當強硬なる

『態度』

で交涉に臨むものと觀測されて居る

ソ國大使 支那側要人招待

〔北平二十五日發國通〕ロシア大使ボゴモロフ氏は昨二十四日午後十時より舊ロシア大使館に各國代表並に何應欽、黃孚、其他支那側要人を招待園遊會を催した、尙氏は本日午後五時特別列車で平浦線により南京に歸還の筈

獨逸本國の 猶太人彈壓に
在滿猶太人獨逸品ボイコット

ヒツトラー氏の猶太人彈壓に對し、全滿猶太人等は、これに對抗する意味で獨逸品ボイコット等の運動を起すべく寄々協議して居るが、大連猶太人協會長ライゴロデスキー氏は、その準備として全滿猶太人の實力調査に着手した

松花江下流で 砲艦江淸匪賊と遭遇
一邦人を救出す

〔ハルピン二十四日發國通〕去る二十一日滿洲國江防艦の司令部は百三十人の匪賊團が松花江下流新城鎭を襲擊すとの急報に接し、直ちに三姓附近を遊弋中なりし砲艦江淸を現地に急派せしめた、然るに廿二日午前九時萬龍河屯上流一哩の地點にさしかゝるや、匪賊の便乘せる戎克を認め時を移さずこれに砲擊を加へたところ、賊は盛に上陸逃走を企てたので陸戰隊をして追擊せしめた、此の時戎克に人質となつて監禁されてゐた、邦人福田吉藏を折好く發見し、救出して軍艦に移すを得た、福田は去る七月七日三姓より依蘭へ木輪送中樺川にて匪賊に拉致されたものと判明した

敦圖線 運轉時刻改正

目下假營業中の敦圖線列車運轉時刻は去る七月十五日より左の通り改正された旨本二十四日新京鐵道事務所に通告があつた

七〇一列車
敦化　發午前五時四五分
哈爾巴嶺　着七時一二分　發七時二〇分
明月溝　着九時一〇分　發九時一二分
老頭溝　着一〇時三五分　發一〇時四五分
朝陽川　着一一時二七分　發一一時五〇分
圖們　着午後一二時四七分

七〇二列車
圖們　發午前八時〇五分
朝陽川　着一一時〇〇分　發午後一一時四〇分
老頭溝　着〇〇時二四分　發〇〇時三六分
明月溝　着二時一〇分　發二時二〇分
哈爾巴嶺　着三時五五分　發四時〇〇分
敦化　着五時二五分

治外法權撤廢 委員會 第三回會議

治外法權撤廢委員會第三回會議は廿四日午前九時半關東軍司令部で開催原田幹事長始め各委員出席『日滿警察官に關する件』を審議十二時散會した

產業地圖 經濟事情案內所から發行

滿洲經濟事情案內所では東亞經濟協會がその創立を記念するため目下懸賞募集をなしつゝある滿洲國經濟建設ポスターの題材その他の產業資料に關する紹介を統制するため參考資料を提供して居るが、更にこの經濟資源調查一段落を期として滿洲產業地圖の作製を計畫し、目下これが完成に懸命努力中である、即ち先づ一般圖として鐵道、河航部分の水路定期航空等の交通網を緯に可耕農地の分類、森林地帶分布を經とし其間に金、石炭等の礦業、油房、製粉、製鋼製鐵所、紡績工業、鐵道工場主要工業地、セメント、製鹽業等の工業を一目瞭然たらしめ之に適確簡潔な說明を付したものを作り順次各業別明細圖に及ぼすといふもので一目して滿洲即ち荒凉たる原野と言ふ謬想は立所に消滅すべく滿洲產業紹介上この企ての成功は多大の期待をもつて觀られて居る

熱河主要都市を繋ぐ 熱河交通電信網完成

〔奉天二十四日發國通〕熱河征戰後同地の資源開發を目指して入熱する者日と共に、その數を增しつゝあるが、開發の要件たる交通網の開設に就いては當局の活動に依り、北票、朝陽、凌源、平泉及び赤峯各地要地を繋ぐ華山パスの運行を見るに至つたが殘る平泉承德間のパス通路も二十日完成、二十一日より開通を見るに至つた、尙電信電話線の架設も殆んど開通、これに依つて熱河省主要都市を繋ぐ交通電信網も愈々完成を見るに至つた

ソ滿國境極めて平穩 陸軍省着公報

〔東京廿四日發國通〕ソ滿國境緊張說に對し二十四日滿洲里發陸軍省に達した情報に依れば滿洲里方面に於けるソ滿關係の緊張せる事實はその後も全然なく極めて平穩であり只ダウリヤと滿洲里の中間地點のボルジヤ附近に於ける演習のためチタ方面より二十個の軍用列車を以て同方面に約半個師團の兵力を移動させたため流言が起つたものと觀られて居る

灤東各縣の 接收開始さる 北路は明日より開始

〔北平廿四日發國通〕灤東各縣の駐兵區域接收は旣に昨二十三日雷樹榮指揮の下に開始されたが北路に當る密雲、蘇縣、遵化各縣の接收は愈々明日を期して開始されることゝなつた、唐尙銘は明朝當該各縣長を率ひて密雲に向ひ先づ鈴木〇團長と會見接收にとりかかる筈である

口

また邦人女街頭に襲はる、まだ追剝、强盜、橫行時代とはいはぬ

中央軍の 前進遲れ 馮軍との衝突當分起らず

〔奉天二十四日發國通〕馮玉祥軍の中央軍に對する第一線部隊は目下張家口南方五里沙嶺子に在り一方中央軍の先鋒たる騎兵第五師は宣化の手前まで前進し居るも宣化附近の鐵道及び鐵橋破壞されゐるため中央軍の前進遲々として捗らず馮軍の衝突も早急には起るまいと觀らる

黃郛何應欽等 近く南下

〔奉天二十四日發國通〕黃郛何應欽、于學忠等は明廿五日より江西省廬山に於て開かれる所謂廬山會議に出席の爲め天津に特別列車を準備して居るが今のところ出席の時期は未定である

政民兩黨間に 聯立內閣論有力化
豫算編成期を控へ
兩者間に漸次具體化運動

〔東京廿五日發國通〕政民兩黨の首腦部では政民兩黨聯立內閣によらねば此の難局を打開することが出來ないとの見解により、政民兩黨有志の間には寄々協議行はれ、政友會の如きは山本條太郎氏始め床次、岡崎、前田、鳩山諸氏の幹部や現役總務の如きも過日の納涼會の際一、二の總務を除く外は殆ど賛成意見を述べた程で、民政黨側でも政民聯立による局面打開論有力に行はれてゐるけれども當の兩黨總裁は結論として此時局を打開するには政黨聯立以外にはないとの見解には賛成するも互に自ら積極的に會見を申込んで切り出すまでには肚が決まらず鈴木總裁は若槻總裁から訪問されゝばと云ふ考へであり、若槻總裁は鈴木總裁が正式に申出づべきものだとの意を洩らしてゐる有樣であるため、政民聯立運動は此處に停頓の形となつて居るが、斯の如く政民兩黨首腦部には熱心な政黨聯立論者あり夫々黨內の意見を纏むべく運動を怠らないと同時に、政友會內に於ては政府の豫算編成期たる十月頃となればこの政黨聯立運動は熾烈となるべく豫想され居り、民政黨內にも强化されてゐるだらうと言はれてゐる

我天津軍當局 馮軍全部の撤退を要求

〔東京廿五日發國通〕二十四日陸軍省に達した情報に依れば馮玉祥は多倫方面に

『雜軍』

を配置、守備せしめ張家口附近には部下の精銳を集結して北平方面の中央軍に備へしめてゐる、北平との關係は相當緊張してゐるが未だ武力解決には至らざるものの樣である、尙馮玉祥の赤化工作に就いては省民こぞつて喜ばず頗る不評判だが、更に陸軍省別電に依れば馮玉祥は多倫放棄を通告し來つたが、二十三日またもやその代表は我天津軍當局を訪ね馮からの電報を提示し馮軍は關東軍の要求に依り多倫へ數百名を殘置、治安の確保に當らしめ主力は旣に撤退した旨傳へて來たので我關東軍の要求は停戰協定の精神によりて撤退を實行すべきだと云ふにある故當方の要求と相去ることが

『遠き』

旨を傳へ、即刻馮軍全部の撤退を要求した

黑龍江省 民政廳長辭任

〔チチハル二十四日發國通〕黑龍江省民政廳長劉德權氏は後進に途を開くを理由として今回勇退することになり、本日辭表を提出するに至つたが保省長も之を受理する事となつた、尙民政廳長後任には吉林在勤の外交部特派員鐘毓氏が有力視されてゐる

軍事分會で 河北省への銅元搬入を禁止

〔奉天二十四日發國通〕信ずべき筋からの情報に依れば、最近河南、江蘇、安徽、山東方面の銅元は、一元に六〇〇枚なるに河北省內特に平津地方は一元九〇〇枚にて其の開きあるため一般商人の河北省內への銅元搬入は著しく增加の傾向があるので省內の各機關總商會は軍事分會にこれが搬入禁止を請願中であつたが、同會もかくの如く不便を考慮し、七月十日これが搬入禁止の命令を發した

小磯參謀長歸任

〔大連二十四日發國通〕關東軍參謀長小磯中將は二十四日午後四時三十分發特急で歸京の途についた

オリガ岬の 邦人漁夫殺害事件
ソ側が賠償金提出圓滿解決

〔東京廿四日發國通〕カムチヤツカオリガ岬に於ける邦人漁夫三名殺害に關し廿四日モスクワ太田大使より外務省への公電によるとソ聯外交次長ソコルニコフ氏は廿三日太田大使に嚴に提出中だつた漁夫遺族の賠償金に就きソ政府は此の際日本との友好關係に鑑み日本の申出通り六四、四四〇圓を支拂ふことを承認すると我全額要求を容れた、斯くて本事件は一月餘りで圓滿解決を見た

露領漁區借 區料問題 協議の結果協定成立

〔東京廿四日發國通〕露領漁區借區料に關し露領々立銀行が日露漁業會社の納付せる四百二十七萬五千ルーブルの中百八十三萬九千ルーブル及び露領水產組合員の納付せる五萬四千九百ルーブルのアコ債券發行限度超過を理由に受領を留保或はこれを拒絕してゐたが廿四日外務省着電に依れば同問題は露國銀行側と日本總領事館と協議の結果、露國側は從來通り右金額を一ルーブルに付き三十二錢九厘の割合を以てアコ債券で受領の旨協定成立した

北鐵第六次交涉 二十六日開會
私的交涉開始も懇談せん

〔東京廿四日發國通〕北鐵會議は去る十四日の第五次會議以來停頓しつゝ今日に至つて居るが、愈々二十六日午後二時より第六次會議を開く事となつた、今日の會議では滿洲國側からも積極的にソ聯側の前回の主張を反駁し、終つて今後の交涉進步の方法として私的折衝を行ふ件と、若し私的交涉を行ふとせば日光若くは輕井澤等の避暑地に移す可きか等の件に關し兩國代表間に懇談を進める筈である

その日〱

口

マフクの提案で世界經濟會議蘇生？形骸は殘つても精神は空

口

事變以來滿洲の邦人十三萬人增加、また排日家の煽動材料が一つ殖えたわけ

口

併した、日滿兩國の握手は固い、健在なる日滿人よ、生めよ殖やせよ滿洲の土に

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片六二五
同 遠限	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	休會
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲棉花
●米棉

現物	[illegible]
八月限	[illegible]
十月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
四月限	[illegible]
六月限	[illegible]

▲上海標金

昨止	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
本寄	[illegible]
步値	[illegible]

▲大連金鈔票

	切	遠
現物	[illegible]	[illegible]
近付	[illegible]	[illegible]
寄値	[illegible]	[illegible]
步值	[illegible]	[illegible]
引止	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]
出來	[illegible]	[illegible]

各地市場

▲大阪三品

當限	[illegible]
八月限	[illegible]
九月限	[illegible]
十月限	[illegible]
十一月限	[illegible]
十二月限	[illegible]

▲大阪期米

當限	休會
中限	休會
先限	休會

天候 [illegible]

▲大阪棉花

當限	[illegible]
先限	[illegible]

▲大阪株式

大株	[illegible]
大新	[illegible]
同紡	[illegible]
鐘紡新	[illegible]

▲同短期

大新	[illegible]
東新	[illegible]
鐘新	[illegible]

▲大連株式

五品	[illegible]

新京市況

大豆 現物	[illegible]
出來高	[illegible]
高粱 出來高	四車

▲錢鈔（現物）

鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
大洋對鈔票	[illegible]

ユニオンビール

何んと言つても……
これが日本一!!

サツト泡たつ
グツト呑む
一杯
心身爽快

大東京
橫濱市
川崎市
全部の酒類商組合の指定品

新京富士町三丁目
新京總代理店
滿洲醬油合資會社
電話二一七三

登錄商標
森永ベルベット
よい菓子を安心して買へる店
2070

瀋海線(英額門、黑山頭間 梅河口、東豐間)豪雨で大海と化す
線路は流失運行全く不能となり 復舊の見込立たず

瀋海線英額門黑山歐間及梅河口東豐間は過般來の豪雨の爲さながら大海と化し線路は流失し二十四日運行は全く不能となつた、これに對し係員は復舊に全力を注いでゐるが目下のところ開通の見込たゝず附近一帶は昨今尚泥海となつてゐる、なほ水害の爲不通となつてゐた吉長吉敦線は二十四日午後十時全通した

四洮線脫線

廿四日四平街發午後十時十五分の第十九列車が四洮線一棵樹、鄭家屯間八十四キロ附近にさしかかるや先導の〇〇車脫線車体を大破したので運轉不能に落入り、第十九列車及廿五日四平街着第二十列車は徒歩連絡をなしこれが爲十九列車は鄭家屯を九十分、二十列車は四平街を三十分延發した、原因其他は取調中である

また遊藝師が 滿鐵病院裏で襲はる
短刀をつきつけ頭を鷲掴み 五圓を强奪逃走
追剝橫行時代？

二十四日午後十一時二十分ごろ市內吉野町一丁目五番地遊藝師名島シナコさん(二〇)が滿鐵病院から歸宅室町通と東二條通交叉點に差懸つた際突然脊後から支那服を着した三十歲前後の男が短刀を突付けながら頭髮を掴み支那語で何ごとか云ひながら帶の附近に手を入れ所持の財巾在中五圓を强奪し續いて指環を掴みかけて取りはづさんとしてゐる內大和通から人影が見へるや賊は東二條通を城內の方面に向け逃走した、急報に接した新京署では直に非常召集をなし犯人捜査に努めたが逮捕するにいたらなかつた、犯人は前夜中央通と室町通の交叉點で一力抱へ藝妓丸一こと京太郎を襲つたのと同一犯人とにらんでゐる

熱河各地の物價漸次下落
たゞ邦人向のものは暴騰 日本語熱も旺ん

湯玉麟の逆政に喘いでゐた承德も皇軍の聖戰により各種の工作も着々と進み治安狀態も漸次

＝快復＝に向ひつつあり朝陽凌源、承德間にも寶山バスの開通を見灤河の水運北平街道も共に開け物資も豊富に需要ありの小賣商店の如きは競つて開店し特に露店等は夜十二時頃迄も營業してゐる有樣である國幣の流通も非常に圓滑となり物價も滿洲國人使用品は漸次下落し從來小麥一俵七圓のものも七月二十日は六圓五十錢に下つて居り同地方は現在雨季で輸入の努力も相當にかかつて居るに拘らず斯の如き狀態であるから雨季が晴るれば一層下落するものと見られてゐる、然し日本人向の物價は相變らず暴騰し特に大工、左官、石工等の賃金は約五割高である、なほ住民は非常に日本人に對して感謝の意を表し滿洲國に對する認識も深刻となり現在日本語を研究してゐる

＝住民＝は四百余名に達してゐる熱心振である、六月末調査によれば日本人二百三十九名朝鮮人百四名で、日本人の半數は官吏又は使用人其他は商人で營業は堅實なる發展を遂げつつあり、以上の如き狀況であるが實際に家屋がなく又建築材料も缺乏して居る

滿鐵益濟寮 評議員選擧

滿鐵新京益濟寮では來る廿九日から卅一日まで八年度評議員選擧を行ふ、投票の方法は所定の投票用紙に左記により(イ)及び(ロ)は複記、その他は單記として被選擧者の氏名を記載すること

(イ)理事、商業、室、西小醫院、經調、補習校三名(ロ)驛、ホテル、食堂車四名(ハ)列車區(ニ)機關區(ホ)鐵道事務所(ヘ)新京倉庫、販賣所(ト)檢車區、保安區各一名

投票時間は午後三時—同五時投票所は掲示板前で卅一日午後八時から開票のはず

京大問題も鳬がつく

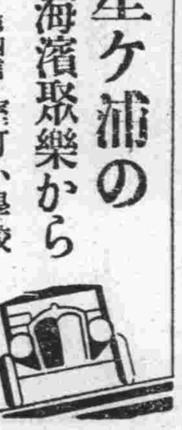
(東京二十四日發國通)文部省は京大法學部强硬派の恒藤、田村兩教授が慰留に應ぜざるため遂に依願免官に決定二十五日閣議の承認を求める筈である、尙中島玉吉教授を法學部教授に任命するに決定、之で京大問題は全く片付いた譯だ

京大教授會 免官教授の復職方策を協議

(京都二十四日發國通)中島教授外六教授の辭表撤回で成立せる京大教授會は午前十時三十分より協議會を開き原則として瀧川前教授を除く免官教授復職に關する方法と法學部をして事實上事件以前の狀態に復する方策を協議し正午散會した

滿蒙學術調査研究團 神戸を出帆

(東京二十四日發國通)德永博士を團長とする滿蒙學術調査研究團一行は二十四日正午神戸發の香港丸で晴の壯途に上つた



ゆくわいな水泳
尋六 松本美佐子

體操のすんだと同時に「カランくく」とかねがなり出した皆は一つせいに水の中へと我れ先に飛びこんで行く、白い波の玉が飛び散ります手、かほ、おなかと水の中にひたして行く、中にはつめたいのできんきような聲をたてゝゐる者もあるおよぐことの出來るものは我れ先にとおよいでゐるおよげない者はおよごうとしてがぶくとしずみかけたりシホ水をのんだりしてゐる私も其の中の一人である水の中にはしゆくくまんくの虫がういてゐるやうに見えるほどにたくさんの人である、一尺ぐらいの波が來たと思ふと時は波の上を氣持よくのりこえて行くさてもゆかいだ

「カランく」上りのかねがなつた皆は一つせいに上つて行く今まで人々にぎあつてゐた水上も今は波のうねりに小舟がひつそりとしづまりかへつた舟上にたゞようてゐるばかりだ眞夏の太陽はカンくと强い光をなげつゞけてゐる

秋風の女を恨んで 飛込み自殺(未遂)
元朝日堂に働いた廿五青年

二十四日午後十一時二十分ごろ寬城子踏切西方百二十メートルの地點で「助けて呉れ」と

＝悲鳴＝をあげてゐるを踏切見張番が聞きつけ、駈けよつて見ると頭、右足に擦過傷を受け、血に染まつてゐるため直に新京署に急報し同署から係員現場に急行檢視を行つた處、岡山縣生れ信濃館止宿中島弘(二九)君＝假名＝で午後十時新京發大連行列車に飛込み自殺を企てたことが判明し、滿鐵病院に收容應急手當の結果一命は取止めた、同人は昨年十一月から本年二月迄吉野町朝日堂に働いてゐたが同家をやめ信濃館に止宿してゐる內寬城子某料亭の酌婦と馴染を重ねてゐたが

＝最近＝金に窮したため女に捨てられたのを苦にしたものである

明晰な口調で 古賀中尉訊問に答ふ
＝五、一五事件公判＝

(東京二十四日發國通)古賀中尉は姓名年齡を軍人口調で明晰に答へ、塚崎辯護士より事件の性質上傍聽禁止の噂あるが、被告等は大衆の前に陳述希望するため最後迄公開されたいと述べ、次で高須判士長は訊問を開始し、古賀中尉は家族關係、經歷を述べ國家改造の思想を懷いた時期は何時頃かと問はれ

答 大正十四年六月頃だ、井上日召から國家改造は血を流さずば不可能と言はれ自分も贊成した

問 大川博士との關係如何

答 大正十四年兵學校當時面會した 同志でもあり、師でもある、頭山秀三とは同志であるが親しくはない、西田稅を殺さんとしたのは我等の計畫を裏切つたからだ

問 思想的經路如何

答 藤井の精神は今も生きて居る、頭山滿の大西鄕の遺訓や志士の話の影響を受けた、安田善二郞を殺害した旭平吾の財閥を恨む感情にも共鳴して居る

かくて十一時半一先ず休憩、午後一時八分より再開、審理は事件の核心に迫り滿廷緊張す

問 ロンドン條約を如何思つたか

答 財閥の腐敗の致した結果だと思ふ、財部大將は薩藩の傀儡で若槻全權の言を却ける元氣が無い、財部大將が量よりも質だと言つても我等は信ぜぬ

問 暗殺內容を同志に配布した事に間違ひなきか

答 間違ひなし、藤井から來た返事があつたかは記憶せず

午後一時四十分判士長は公開禁止を宣言し、次いで午後二時特別傍聽者四十名着席し、非公開で續開され古賀中尉の〇〇事件に對する陳述が始つたが法廷の內外靜寂、時折古賀中尉の凛たる聲と洪法務官の峻嚴にして溫情溢れる訊問の聲が聞へるのみ非公開審理一時間半で午後三時半閉廷となり、第一日公判終る、〇〇事件に關する古賀中尉の陳述は本日の非公開審理中に述べ盡され、明日の第二回公判は被告並びに辯護士の要望を容れて公開する筈である

二十五日午前八時開廷される五、一五事件陸軍側公判では先づ元士官候補生後藤映範より審理に入る筈である

音樂演奏會 祝町西本願寺で 來る廿七日の夜

演奏旅行の途にある大阪天王寺商業學校音樂團一行二十名は二十七日夕刻來京樂長高丘正顯氏が西本願寺關係の人なので市內祝町西本願寺に一泊する豫定であるを機として同寺の境內に席を設け音樂の夕を催し一般市民の慰安に供する事として其の準備を進めてゐる

吉海線の拉致人質 廿三日に奪還

去る廿二日吉海線双河鎭、柴取兩驛中間にて赤旗を振り進行中の列車を止め乘客の金品を强奪しなほ日滿人三十名を拉致逃走した四百余名の匪賊に對して日滿兩國の討伐隊は時を移さず直に追擊し二十三日人質三十名を無事奪還した

けふの銀相場

鈔票對金票 [illegible]
現大洋對金票 [illegible]
國幣對金票 [illegible]
國幣對鈔票 [illegible]

● 急告

『滿洲改造』七月號は測らずも當局の忌諱に觸れ發賣頒布禁止處分に附せられ且現品は悉皆當局の沒收する處と相成候爲自然配本不能に陷り候に付御諒恕被下度此段讀者諸彥に謹告仕候也

昭和八年七月　滿洲改造社

電話の番號を改正致しました

改正電話三八七八番

新京三笠町四ノ五
服部商會
新京石材公司
丸正運送店

事變以來 日本人の增加
實に十三萬を突破
生命線の護りいや堅し

滿洲國に王道樂土を建設すべく渡來する邦人の數は、各地の治安安定と共に日を追ふて增加しつゝあるが關東憲兵司令部が全滿各主要都市に就て調査せるところによれば、左記三十都市のみで邦人四萬一千六百三十一名、鮮人四萬四千三百九十八名、合計八萬六千二十九名の激增を示し、滿鐵附屬地小都邑及び全滿奧地を合する時は、優に十三萬を突破すると云はれ滿洲が日本の生命線である生きた證據として注目されてゐる、尙日露戰爭後の增加振りに對比すれば、この二ケ年未滿に於ける增加は正に既往の十年に匹敵すると云はれてゐる

◎事變前後の滿洲主要都市人口增減　昭和八、六、二〇調　關東憲兵司令部　(△印は減少)

都市		(人口)(前)	(人口)(後)	(增加)
△奉天(時明)	內地人	二三、〇四五	三一、六〇四	八、五五九
	鮮人	四、一二四	八、一三六	四、〇一二
△撫順	內地人	一三、六五九	一七、九八一	四、三二二
	鮮人	一、六八三	四、九九七	三、三一四
△營口	內地人	二、八九〇	三、〇四〇	一五〇
	鮮人	五三四	一、〇九三	五五九
△蘇家屯	內地人	六四七	三、三八一	二、七三四
	鮮人	一〇	二〇	一〇
△安東	內地人	一〇、九三四	一一、八二四	八九〇
	鮮人	九、四〇三	一一、二八一	一、八七八
△通化	內地人	三六七	七六	△二九一
	鮮人	六、七七〇	七、七九六	一、〇二六
△桓仁	內地人	八	八	〇
	鮮人	一六、五八八	六、五〇一	△一〇、〇八七
△山城子	內地人	一三六	二二五	八九
	鮮人	四三三	五九八	一六五
△新京附屬地	內地人	一〇、三二八	一八、五八一	八、二五三
	鮮人	一、三五五	二、三〇八	九五三
△新京城內	內地人	〇	二、四〇二	二、四〇二
	鮮人	五〇	一、四九六	一、四四六
△寬城子	內地人	一八五	二、五九五	二、四一〇
	鮮人	六一	二、三七九	二、三一八
△吉林	內地人	八九〇	二、一九三	一、三〇三
	朝鮮人	四三七	二、五五七	二、一二〇
△敦化	內地人	二〇	五二八	五〇八
	朝鮮人	一〇〇	二、九九五	二、八九五
△鄭家屯	內地人	一四四	二九〇	一四六
	朝鮮人	二三三	三五二	一一九
△通遼	內地人	二八〇	三一九	三九
	朝鮮人	七一四	九九八	二八四
△ハルビン	內地人	四、〇二三	六、二〇六	二、一八三
	朝鮮人	一、五三四	九、四二一	七、八八七
△樺川	內地人	一	五〇七	五〇七
	朝鮮人	七三五	一、三三九	六〇四
△佳木斯	內地人	一	五〇六	五〇六
	朝鮮人	一	三四三	三四三
△一面坡	內地人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	朝鮮人	[illegible]	[illegible]	一七四
△齊々哈爾	內地人	[illegible]	二、四〇四	二、二六一
	鮮人	三八〇	七四八	三六八
△海拉爾	內地人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	鮮人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
△洮南	內地人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	鮮人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
△錦州	內地人	一四	一、四四四	一、四三〇
	朝鮮人	一	二七四	二七四
△赤峰	內地人	一	一〇二	一〇二
	朝鮮人	一	四三	四三
△承德	內地人	一	一八三	一八三
	朝鮮人	一	一〇九	一〇九
△朝陽	內地人	一	一五六	一五六
	朝鮮人	一	九〇	九〇
△旬子街	內地人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	朝鮮人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
△龍井	內地人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	朝鮮人	[illegible]	[illegible]	五、三六四
△ウンヌラーズ	內地人	[illegible]	一〇二	九八
	朝鮮人	一、三四〇	二、〇二八	六八八

△計 內地人 四一、六三一 朝鮮人 四四、三九八 (增加)

一、新京及寬城子は四月末調査せるものとす
一、時期欄(前)とは事變前(後)は現在とす

牛乳値上廣告

新京ノ大進展ニ鑑ミ諸施設完備致シマシタ爲メ多額ノ資金ヲ要シ且乳牛ノ飼料其ノ他諸物價高騰シ殊ニ多數滿洲人ヲ使役シテ居リマス牧場ノ事デアリマスカラ自然苦力奪合ヒノ情勢ニ支配セラレマシテ人件費ガ非常ニ高ミマシタノデ無止本月二十六日ヨリ左記ノ通リ値上ゲ致シマスカラ不惡御了承ヲ願ヒマス

一、全乳及脫脂乳壹合瓶入　金七錢

見ヌガ佛ト言フ諺ハ衞生思想ノ向上シタル今日ハ當リマセン百聞ハ一見ニ如カズ弊牧場ヲ御高覽下サイ

國ノ發展ハ人口ノ增加ニアリ
人口ノ增加ハ公衆衞生ト各御家庭ノ健康御保全ニアリ此ノ見地ヨリ品質ト衞生ヲ重ズル事ハ牧場主ノ最大任務デス

三宅牧場
場主 三宅滋治
電話二一〇八八番

幕末異聞
愛慾火箭（百二十四）
作　瀧川駿
畫　村瀬洗舟

愛慾路の家（六）

『お君御用だ！』

―四人はびッたり身體を密り寄つて、蛇と身構へた。

『御門逃げろ、あとは拙者がひき受けた』

小四郎が言ふ。――

四人を取り圍んだ夥しい役人が、手に〱十手を握つて詰め寄せて來る。

『えッ』

呼吸を計つて、小四郎が役人を斬つた。

行燈に返り血が一杯にかゝつた。

與四郎は正眼に刀をつけてゐるのだが、病氣の事とて足許が危ない。早苗に助けられてやうやく立つてゐる形だつた。

與四郎はかねて、こんな事もあらうかと用意して置いた、拔け穴があつた。それは押入である。

『[illegible]田踏んだぞ！』

斯う言ひ捨てゝ、襖を蹴とひらいて押入の中へ早苗に連れられて駈け込んだ。――

押入の入口には小四郎が、仁刀を拔げて立ちはだかつた。

『御用だ！』

喧しい聲。――誰かゞ躓いたらしい、行燈が倒れて、ぱッと火が障子の紙に燃えうつッた。

役人の一人があわてゝ、揉み消さうとするのが、かへつて火が擴がつた。疊に流れた油に火がうつッたのであつた。この隙だ――

『お君どの逃れろ！』

小四郎はお君に囁いて、役人の中へ斬り込んだ。その後をお君が行く。――

押入の中へ潜り込んだ與四郎は押入の襖を、とんと突くとその襖は倒れる樣に出來てゐた。

その穴を潜ると、隣の家の押入へ這入れるわけだ。――お君と一緒に元通りに立てかけて隣の押入まで逃れた。

隣は齋田權十郎と言ふ若い同心の住居だ。だが職掌から隣で大捕物があると聞いては、いかに新婚の床はなれ仕難いとは言へ、行かないわけには行かない。――貰ひたての細君は亭主の事が氣になると見えて後を跟いて行つて、家の中はから。

押入の襖を細目にあけた早苗は四邊を窺つてその家の座敷の眞中へ出た。

『お君召捕つた』

と言ふ役人共の凱歌を上げる聲が、すぐ近くに聞えた。

『うむ』

與四郎は輕く頷いた。あとは勝手元傳ひに表へ出た。

小四郎は逃れたらしい、その氣配が見えない。――

與四郎と早苗が、大川端へ出た時に早苗の口から驚きの聲が洩れた。

と、言ふのは今まで役人に取り圍まれてゐた自分の住居から焔が炎々とあがつてゐた。

『まあ、火事でございます』

ふゝゝ與四郎の顔には、何の惜氣も未練もないらしい笑ひがあふれてゐた。

朝はまだ早い、通りには買ひ出しに行く魚屋以外に人通りはなかつた。

廣い大通り、狹い露路をいくつも通つて、矢の倉の藥研堀の醫者太田道齋の家を訪ねた。

女の身體に縋りかゝつてゐる病人が醫者のおもてに立つてゐるので、不思議に思ふ人間は一人もない。

『御免下さい』

遠慮がちな早苗の弱い聲が響いたらしい。玄關脇の小窓を開けて道齋が顔を出した。

『お、衞門氏！』

道齋はこの早朝の訪問者を見て驚いた。

『さあお這入り下さい』

早苗と道齋に續つて與四郎は奥へ通つた。

この時、奥から投げ込んだ不思議な書狀があつた。

七月廿六日　舊六月四日　水曜　癸巳　先負　開　軫宿

●一白の人　怠らず内事に勉むれば福祿自ら加り來る日　巳と癸と寅が吉
●二黒の人　幸運の芽は次第に伸び實を結ぶ基となる日　甲と丁と辛が吉
●三碧の人　足元に氣を付けず小石に躓く如き險惡の日　未と申と寅が吉
●四綠の人　一通りの苦勞にては濟まぬ日自重專一とす　申と庚と癸が吉
●五黄の人　急功を望まず永遠の福利を思ひ計畫すべし　丙と庚と亥が吉
●六白の人　我意を專にする事なく他の言に從ふが得策　甲と丙と亥が吉
●七赤の人　無理を爲す時は後日に至り大なる反動來る　乙と丁と寅が吉
●八白の人　計畫の斷行に取掛るべし小を積み大と成る　丙と辛と亥が吉
●九紫の人　失費多くして入ること少なき日焦る可らず　庚と亥と癸が吉

大阪商船出帆
門司、神戸（大阪）行
×三等船客設備船
（午前十時大連出帆）

はるびん丸	七月廿七日
×たこま丸	七月廿八日
香港丸	七月廿九日
うすりい丸	七月卅一日
ばいかる丸	八月二日
×しあとる丸	八月三日
亞米利加丸	八月四日
うらる丸	八月五日

●切符發賣所　滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所
●船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）
專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六番

割箸
割箸各種　妻揚子　人造皮包　箸袋　ナフキン
商　卸　製造
森本製箸工場
大阪市浪速區稻荷町二

最上白米
特等醬油
清酒、木炭
今田商店　電話三九三三番

食道樂　千鳥　電二〇二八

支部　煉瓦販賣
曙町二丁目二十四號　東本願寺裏小路
泰昌號

午前中宅診　午後往診　（日曜祭日休診）
小兒科
商業學校前
小倉醫院
電話二九六一番

洋服なら――弊店へ……生地……裁斷……仕立
きつとお氣に召します
レデーメード高級品豐富入荷
エスヤ洋服店
新京吉野町二丁目　電話二六一九番

半日の激務の後に――
朗かな美人のサービス
午後の能率百パーセント!!
是非一度
富士スペッシャルランチを!!
（コーヒー付七十錢）
自午前十一時　迄午後二時
サロン富士
電話三四五六番

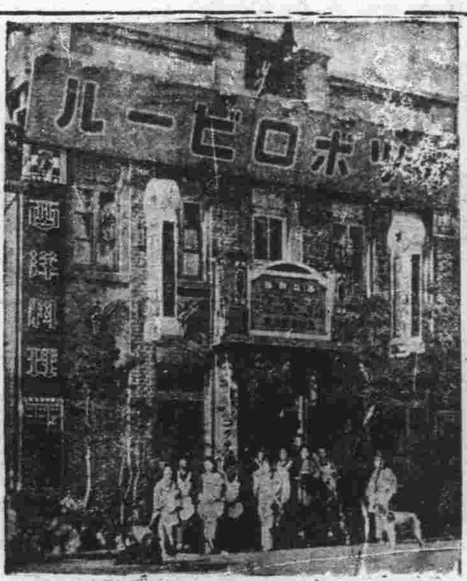
耳鼻咽喉科專門
（入院隨時）
新京梅ケ枝町四丁目二番地（領事館前東三條橋角）
公主堂
三井醫院
院長醫學博士　三井忠
電話二七〇三番

御料理
開花
電二一三六・二一〇三番

御料理
東明
吉野町二丁目五　電話二一三七番

お茶

世帶道具、陶器類色々
三笠町二丁目
河久商店
電話三三〇四番

●酒よし●味よし●女よし

東一條通　精養軒　電話二三〇五

入荷案内
新柄陳列
吉野町二丁目
㊇　村岡呉服店
電話二二二四番

防水マント
雨傘と日傘
新京東一條通二四
三宅提灯店
電話二六四八番

電氣の店
合資會社　和登洋行
日本橋通七八號
電話[illegible]番
滿電內外線工事指定商會
滿鐵鐵道事務所指定商會
國務院需用處指定工事店

在庫豐富
古河電線
日本パイプ
松下配線器具
岩見照明器具
森式外燈
アサヒ電球
古河蓄電池
屋井乾電池
岡田乾電池
マツダ眞空管
新田ベルト
富士モーター

朝鮮銀行新京支店（日本銀行代理店）
本店　京城
支店、出張所
內地、東京、大阪、大阪西區、神戸、下關
朝鮮、釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、清津、會寧
滿洲、大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天新市街、鐵嶺、開原、四平街、安東縣、哈爾賓、傅家甸、錦州、齊々哈爾
支那、上海、青島、天津、
米國　紐育、英國　倫敦（駐在員）
金融定期預金貸出、爲替事務ノ外鈔票勘定
滿洲國幣勘定ヲモ取扱仕候
電話　營業所宿直　三六一六番　支配人舍宅　三三六六番　次席舍宅　二二〇六番

白米
石炭
松茂洋行
電話二〇四二番　二五三七番　二五六二番

新京日日新聞

定價 一部 金三錢 一ヶ月 金八十錢 郵稅 一ヶ月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話〇〇番・三三五番・二二三番
發行人 十河榮忠
編輯人 松本男
印刷人 谷晋二郎

今印 白米 千壽商店 精米部 電話二四二三番

全滿七十個所に簡易觀測所を設置
農事天候觀測機關充實を圖る
農牧開發に力こぶ

新京中央天文臺は所長後藤一郎氏の着任を待つて敷地の最後的決定をなし、八月上旬から郊外南嶺附近に九十萬圓の經費をもつて設置本年末迄に完成する豫定であるが、所管實業部に於いては更に全滿農事天文觀測の充實を圖る爲全滿縣公署所在地七十餘個所に簡易觀測所を新設、縣公署または學校職員に委託して雨量、風位、氣温並びに地中温度の測定をなさしめ中央天文臺と連絡を圖り農事觀測の徹底を期せんとするもので、全滿農牧業開發に多大の貢獻をなすものと期待されて居る

國鐵委經で
分岐各驛一驛長主義
新京驛は高澤新京現驛長
其の他各驛も異動

滿鐵の國線委任經營により滿洲に於ける鐵道統制及合理的經營は着々進められつゝあるが、その一段階として經營主の異つた二つ以上の『鐵道』の交叉驛には從來各鐵道毎に驛長が居りそれぞれ異つた方法により事務を處理して居たが、今回これを合理化し、一驛長の統率下に置き事務の敏活、處理の徹底、連絡關係の圓滑を期することとなり、まさに奉天驛では奉山『瀋海』の各驛長を廢し滿鐵の奉天驛長が兼務し、諸般の構內從事作業を改めした、これに對し新京鐵道事務所管內では新京に滿鐵、吉長、吉敦の三驛長四平街に滿鐵、四洮の兩驛長が居るのでこれを既定方針に基き一驛長となす爲過般來協議が着々進められてゐたところ略決定細則の交渉を行つてゐるが、この結果新京驛は『現在』の高澤驛長が兼務となる告で、吉長、吉敦、新京站の從事作業の改正、一部規定の變更が行はれると共に吉長吉敦、新京站の一部人事移動は免れぬものと見られてゐる

新鑛業法は
八月上旬ごろ公布

滿洲國新鑛業法は種々準備上の都合で公布が遅れてゐたが愈々各方面の意見一致を見たので、八月上旬迄には公布をみることとなつた

渡日中の
家裡代表歸京す

約一ヶ月に亘つて日本各地を見學した家裡代表一行は多くの收穫を齎して二十四日朝歸京したが、直に軍司令部に泥村參謀副長を訪問、滯日中軍部及各方面から寄せられた好意に對し謝意の詞を述ぶるところあつた

郵政接收
一年前の思ひ出
交通部郵務司長 藤原保明

七月二十六日は郵政接收一周年の記念日に相當し我滿洲國郵政は茲に正に一年を經過したことになるが既往を追想する時感慨に堪へないものがある、昨年四月一日を以て滿洲國交通部は郵政の回收を宣言し、續いて同月下旬萬國郵便聯合に加盟を申込み、一方新郵便切手の準備諸般の手筈を整へ七月に入り郵政の實質的接收を實行する爲郵政監察官を奉天及哈爾濱の郵政管理局に派遣して業務の監視に當らしめ、更に交通部官吏を兩管理局に特派し國內各郵局に對する新定滿洲國郵便切手類の配給事務に着手せしめたが、此等の報道南京側に達するや南京政府は七月二十三日に至り滿洲國が新に郵便切手を發行するは郵政を破壞するものなりと宣言して、七月二十四日限り郵務停止を電命し全滿的に郵局の閉鎖と郵局員の總退去を指令するの暴擧に出たのである、是に於て交通部は既定の計畫に基き、部內職員の總動員を行ひ各郵政管理局は勿論一等郵局の全部と主要の二等郵局に郵政接收員を急派し、全力を擧げて郵務の復舊に努めしめた結果七月二十六日より新郵便切手を發賣して業務を再開し、完全に滿洲國郵政として新しきスタートを切り、光輝ある郵政獨立の歷史を飾ることとなつた

此の如く迅速に郵政の接收を實現して事務の恢復を圖し得たことは畢竟幾多の危險を侵して奔走した郵政接收員と引揚命令に服せず敢然として滿洲國に忠誠を誓ひ踏止まつた舊郵局員と更に新興の意氣に燃ゆる新しい應募郵局員等部內關係者の努力に因つたことは勿論であるが各地官民各位が滿洲國郵政獨立の爲にその必要性を認識して郵政の接收に際し、與へられた多大の協力援助の賜に外ならず、茲に當時を追懷して深く感謝する次第である、爾來一ケ年郵政の恢復整備に努力し來つたのであるが、何分にも郵政は取扱事務多岐に亘り且その組織複雜である爲都市村落に分布する郵局以下各種取扱機關の復舊及各方面に亘る廣大なる郵路網の恢復は細胞的に都邑から村落へと順次手を付けて行くのであつて多數の不馴な從事員を擁した事と地方不安の事情と相俟て郵政創業の任に當つた者は世人に知られない苦心困難を積み來つたのである、殊に忘れてならないのは郵便の遞送從事員が或は匪賊の列車襲擊に依り、或は郵路に出沒する土匪の魔手に罹り貴重なる身命を犧牲として職務に殉した者が稀でなかつた事である

×××

郵政接收後一年を經過し今春熱河省內の郵政接收をも完了し、國內三百十餘の郵局は完全に開局し、七百有餘の郵寄代辦所と共に公衆の利用に供しつつあり、滿洲國は歐亞間交通の要衝に當り郵政義務に於ても歐亞間郵着メールの幹線郵路を占めて居り將來國際郵便遞送業務の上に於て其の重要性を伸張すべき使命を持つものである、郵政接收後の新しい仕事としては昨年十一月滿洲航空株式會社の創立に伴ひ早くも開始せられた航空郵便制度昨年末に實施した年賀郵便特に取扱制度及本年五月より開始した郵便儲金制度等を數へられるが就中航空郵便業務は公衆の期待に合し良好の業績を揚け航空路網の擴張に伴ひ大連、新義州から滿洲里へと延び國境から國境へ完全に空の連絡を實現するに至り更に將來滿洲里以西ソ聯邦の定期航空開設の曉は日、滿ソ連絡の國際航空郵便業務の出現が期待し得るであらう郵政對外關係では接收後當初より諸外國との郵便交換は滿洲國郵便切手に依り何等支障なく行はれて居り之は滿洲國を國家として承認しないとか云ふことに拘らず郵便が世界共通の公器として維持せらるべき立前から云つても又通信の交換は世人の生活に伴ふ必要性のものであるといふ點から考へても至當のことと思はれるのである只遺憾とするところは郵政接收の報復として中華民國は滿洲國との郵務斷交を今尙繼續して反省することなき點である之も必然性を有つ現實の問題として遠からず時が解決するであらうが郵政當局者としては兩國公衆一般の利便の爲に郵務關係の常道に復することの一日も速かならんことを希ふものである

×××

郵政接收の一年は要するに誕生後の滿洲國郵政として建設工作の第一期に過ぎない、急速に進展する滿洲國の一般情勢に對應して郵政は國內的にも對外的にも改善、充實、整備すべき幾多の案件を有するのであつて今後の郵政建設工作に益々精進せむことを期するものである

天氣と氣溫

二十五日の氣溫最高二十四度七最低十五度、二十六日の天氣北西の風晴れ

改正關稅は
果して滿足なりや
當業者の意見を聽く(一)
ルツボは沸る

各方面より注視、焦點の的となつてゐた滿洲國の關稅改正は英京ロンドンに於て開催された經濟會議の決裂により各國共只管ブロック經濟に邁進、これに對し我國としても日滿經濟ブロックを考慮に入れ制定され、漸次實行に邁りつゝある現狀を余議なくされ、囂々たる要望欲求の中に二十二日公布二十三日より實施されつゝあるが、この結果歡喜、怨嗟、諦め等の聲は汎ゆる方面より叫ばれ、今や新京は關稅改正に對する批判のルツボと化してゐる、これ等の要望、滿足、憤激の聲を聞いて見やう

建築材料

『野原』は今日の住宅街と化す特產の都であつた長春時代はいざ知らず、異常な飛躍的發展過程をまつしぐらに辿り、昨日の現在の新京にあつては建築材料も重要消費種目圈內の一つであらねばならぬ、建築材料中今回改正を見たものは釘及切釘有刺鐵線、水硬性セメント、タイル(屋根用のもの其他)其他一部(スコップシャベルの類)の六種目である之に對し當業者としては改正稅率については充分なる滿足の意を表してゐる、試に新舊關稅率を比較して見ると

品名	種別	改正	舊稅率	比較
釘及切釘	從量	三·五〇	二·五〇	(一)一·〇〇
有刺鐵線	從價	五%	新二項を設く	
甲水硬性セメント	從量	〇·三五	〇·四〇	(二)〇·〇五
乙其他	從價	10%	10%	同
甲屋根用ノモノタイル	從價	六·五%	一二·五%	(二)六%
乙其他	從量	10%	一二·五%	(二)二·五%
建築材料	從價	五%	10%	五%

である、而して釘は從來『高稅』の爲釘製造工場が滿洲に囮る趨勢にまでなり、現に奉天には一ヶ月約千樽の製造能力を有する一工場がある、當業者は同品に對する關稅改正の望みをつなぎ、工場設立を差控へてゐたもので、萬一今次關稅改正が行はれなかつた場合は恐らく釘製造工場が亂立され、返つて關稅の收入減を見たであらう、水硬性セメントはさきに三種特稅を課せられたことにより漸くセメント會社設立の氣運熟し、日滿セメント會社の設立準備は着々進められつゝあるが、尙セメント製造までに相當の時日を要するものと見られる今日、約半額の減稅は一般より好評續々たるものがある併しながらあまりにも改正範圍の過少に止るのそしりは免れ得ざるものである

『勿論』第二次的改正に於ては當局者としても充分考慮に入れる意志であらうが、消費者としては現在の問題であつて、建築完了後の輸入稅の低下は影響する處少く一般の價値もなく、建築材料の需要旺盛期に減稅してこそ、眞に民衆福利の增進、王道政治の趣旨に對し完全に一致するものであることを當局者に民衆の聲として警告して置かう

カムチヤツカ借區
漁業の行詰で
北洋公海沖獲に進出

(東京廿五日發聯通)我北洋漁業は從來のカムチヤツカの借區漁業に於ては『最早』開拓の餘地無く行詰り本年の不漁振から漁獲の增大は期せられず日露漁業條約の改訂ルーブル換算率の交渉等でソ聯との紛糾は日本側が頗る苦手とする處で寧ろ此際方向を一轉、ソ聯の干渉を許さざる公海漁業に活路を拓くことを有利とし農林省及び民間當業者は本年の沖獲り上成績に勢づけられ公海沖獲漁業の北推膨脹に注意を向けることとなつた、即ち農林當局はカムチヤツカ東西公海に於ける沖獲漁業を許可するに當り將來禍根の見地から合同を必要とする場合には政府の命令に依り遅滯無く合同に參加すべし、その一札を業者から取り頭初から統制方針を執り本年出漁の母船十七隻、獨工船三百隻のカムチヤツカ活動も自ら出漁區域と規律とを與へられ八月五日には函館で各業者は母船式鮭鱒沖獲水產組合の發會式を擧け漁業統制を行ふべく政府當局は急ぎ『呼吸』の合つた處で愈々バーリング海北洋一面に向け沖獲漁業の大北進に向ふ段取である

獨立可能の事業から
三井手を引く
手始めに王子株賣却

(東京廿五日發聯通)三井では凡有る產業を直接經營又は投資に依る間接經營をして來たが三井合名首腦部で三井系事業會社中將來獨立出來ると觀られる會社からは手を引き自然發達に委せるべしとの方針を定め、その手始めに王子製紙への勢力を放棄するに決し王子製紙株三十一萬五千九百二十株中約十萬株を西方諸縣シンジゲートに賣却した、右方針は王子、富士、樺工合併當時から定つて居たので此の三井を代表して居た有賀長文、林兩氏が合併を機會に辭任したのも右方針に基づくものである、三十萬株全部一度に手離さぬのは之を一時に消化し得る財團無きため今後機を觀て所有株の公開を行ふものと觀られる

趙立法院長
二十五日大連發

(大連廿五日發國通)滿洲國憲法調查特使立法院長趙欣伯氏は日本の憲法制度調查の重要使命を帶び秘書官等を帶同二十五日出帆の「うらる丸」で赴日の途に就いた

チチハル市民が
領事館の昇格を希望

(チチハル廿五日發國通)當地領事館は開設以來既に廿年に及び其の間邦人の發展に努力して來たが、事變後邦人の發展は驚異的躍進を續け今や三百人を突破したので當地邦人間に此の際當領事館を總領事館に昇格し對內對外事務の圓滑を期したいとの希望擡頭し、近く市民側より本省及び大使館宛陳述書が送られることとならう

大興公司
創立披露宴

中央銀行の附帶事業を分離し資本金六百萬圓を以て創立した大興公司は二十四日午後七時ヤマトホテルに在京官民代表並に商務會代表等三百餘名を招待し盛大な披露の宴を張り同九時散會した

全滿司法會議
八月十五日新京で開催
治外法權撤廢問題等を協議

日本の滿洲國に對する治外法權撤廢も最早や時期の問題となり日滿關係方面に着々準備が進められてゐる折柄これと密接な關係を有する第二回全滿司法會議が來る八月十五日新京で開催されることとなつた、同會議は滿洲國司法部關係者及び全國司法官を網羅し昨年八月に開かれた第一回會議につぎ治外法權撤廢の基本的問題を審議決定する管であるが本年度會議の司法部提案に係る協議項目は

一、發囚保護に關する事項
二、少年感化に關する事項
三、司法官の養成に關する事項

であつて何れも治外法權撤廢を目的とした滿洲國司法部の充實に關する重要問題であつて監獄制度改善等の問題と共にその成果は各方面の注目の的となつてゐる

工事落札
二十四日

▲新京ヤマトホテル屋根ペイント塗替工事 落九百六十二圓五十錢 日本ペイント
▲四平街驛構內線路模樣替に伴ふ電纜の改築 落千三十七圓十一錢 共榮商會
▲興安嶺五〇五昌圖五〇一號倉庫庇新設工事 落千八百五十圓 今井組
千九百三十圓 田中組
二千五百六十圓 藤太組
三千八百圓 阿川組
▲新京滿洲屋旅館電燈配線改築工事 落二百九十七圓十五錢 滿洲電氣商會
四百十六圓 和登洋行
六百五十八圓十五錢 共榮商會

工事入札
二十五日

▲新京第三、第四水道地內丁戊社宅五戸新築工事

二十六日

▲新京大和通曙町碎石車道修善工事

人事往來

▲丁交通總長奉天にある母堂の病氣見舞の爲昨夜新京發列車で赴奉
▲退實業部總長は靜養の爲二十五日發「ハト」にて湯崗子に赴く
▲松島鑑氏(實業部參議司長)は目下奉天にて開催中の產業建設學徒研究團の講習會にて講演の爲二十五日のハトにて赴奉
▲長尾警務司長(滿洲國民政部)廿四日午後三時卅五分歸京
▲馬場中佐(步兵第〇〇聯隊)廿四日午後四時卅分奉天へ
▲佐々木大佐(軍政部顧問)同上
▲有田法務官(軍司令部)廿四日午後七時九十分來京
▲張實業部總長廿九日午前九時大連へ
▲林綱氏(最高法院長)同上
▲袁金凱氏(滿洲國參議)同上
▲松木形事課長(關東廳)同上
▲森本警務課長(關東廳)同上

團体

▲新京高等女學生四十名二十五日午後三時三十五分歸京
▲慶應義塾生十名二十五日午後三時二十五分來京
▲栃木縣產業團十二名二十五日午前八時四十分ハルビンへ
▲大連第二中學生六十五名二十五日午前八時四十分ハルビンへ
▲外語生十五名二十五日午後六時四十分來京同八時四十分ハルビンへ
▲神宮皇學館生二十五名二十五日午後三時二十五分來京
▲旅順中學生五十名二十五日同四時三十分奉天へ
▲吉林往復
▲關西學生滿洲視察團二十九名二十五日午後十時奉天へ
▲神奈川縣見本市團二十名二十五日午後三時二十五分來京
▲京都第二商業生四十名二十五日午後六時五十五分來京
▲新潟見本市團十一名二十五日午後三時二十五分來京同四時二十分奉天へ

御挨拶

私儀先般新聞紙上にて發表されし記事は事實相違致し居り各位様に御心配並に御迷惑を相掛け誠に申譯無之候尙今後共從前通り營業可仕候間舊に倍し何卒御引立の程願上候
右以紙上御詑旁々御挨拶申上候

三笠町三丁目
おでん 江戸吉
木舟林吉

會葬御禮
七月二十五日
新京日本總領事館內
花輪三次郎
親戚總代 遠藤友吉
栗原正
友人總代 高山勝司

北鮮經由東京へ!!大阪へ!!
一敦賀より東京へ國際列車一
滿洲丸 雄基·清津出帆 每六·十六·二六日(月三回)
天草丸 雄基·清津出帆 每一·一一·二一日(月三回)

北日本汽船株式會社
代理店 北鮮運輸

石炭 仁和洋行
電話 二五八二 三四七一

(開業三周年記念大奉仕)
夏の砂風呂入湯の好期!!
破天荒の大勉強
御旅館熊岳寮
宿泊料(食事付)金一圓から
優遇 特に入湯客のためには温泉場までの送り迎へ馬車賃無料 其他に三大特典あり
滿博御見物の往復には是非御入湯を!!
熊岳城電燈會社横 電話十一番

憧れのキャンプ
參加兒童が忽ち殺到
けふから水源地その他で
涼しい室町校の催

長い夏休み中の五日間を子供達には出來るだけ樂しく有意義に送らせやうといふので室町小學校では尋六、高等科生有志のためにキャンプ計畫を發表したところ、この新しい試みに誰も彼も參加を望んで忽ち定員を

『超過』し最初の計畫を變更して之を二回に分つて行ふことになつた、その第一回はけふ二十六日から水源地、公園、學校で行はれる、參加兒童は尋六、高等科生有志五十二名でけふ第一日は正午水源地に集合、天幕張りの準備に着手し第一、二日水源地、第三日公園、第四五日學校の順序で第一日以外は午後六時集合早速翌日の朝食準備がはじまる、これが終ると夕の集ひとして運動、お話、試膽會などの催し、九時就寢樂しい

『夢路』をたどることになる、朝は五時早くも起床、朝の集ひに遙拜体操があり新鮮の空氣を腹一ぱい吸つてキャンプ内外の掃除、朝食準備などの作業を行ひそこで一同揃つて樂しい朝食を頂き自習のうへ十時半解散といふことになつてゐる

元氣一杯で
兒童の早起會
昨日から室町校で

夏の休み中ともすればダレ易い子供達の生活を引締め、一方健康第一則「夜ふかし朝寢はからだに毒」の實行運動として、室町小學校では今二十五日から五日間の豫定で全校兒童の朝起會を實施したが久し振りの登校とて不任、病氣その他を除いて殆ど全校生徒が定刻午前七時校庭に集合、いづれも元氣な顔を見せた、なほ日課として遙拜、校歌合唱、ラヂオ体操、作業などあり、第二回は八月七日から同樣五日間の豫定である

五、一五事件
陸軍側被告
公判開廷さる

【東京廿五日發國通】五、一五事件陸軍側被告元士官候補生後藤映範以下十一名にかゝる反亂罪公判は海軍側公判より一日遲れて廿五日午前八時青山南町の第一師團軍法會議法廷で開廷、裁判長西村中佐より被告の身分調あつて後匂坂陸軍法務官は公訴狀を朗讀したが、右は一時間に亘る長文のもので

先づ被告が孰れも陸軍士官學校本科在學中に交友あり殊に後藤映範、同志の原市之助等を中心に交友厚く同人等より一君萬民を基調とする 天皇觀及び國體觀、現時の腐敗せる政治經濟其の他一般社會狀態、明治以來に於る志士の言行の諸說を聞き、又その間北一輝の日本改造法案、權藤成卿の自治民範等の書籍及び文獻を繙讀渉獵し、邦家の前途を顧る憂ふるべきものありとしてこれ等の時弊を革正し以て建國の本義を基調とする皇國日本確立の必要を感じ國家改造運動に共鳴するに至り、直接行動によつて支配階級を打倒し國家改造の機運を醸成せんと企圖した思想的經路を始め、被告等が昭和七年五月十三日迄に大川周明より合計六千圓を受領して資金となした事實並びに武器入手經路に及びこれより五月十五日の實行手段及びその後の計畫等に關する實狀を詳述した、公判はそれより被告の身分調べを行ひ次いで後藤映範より訊問が行はれた一方横須賀に於る海軍々法會議は今日午前九時より開廷古賀中尉の訊問を繼續した

五、一五事件陸軍側被告公判は既報の如く二十五日午前八時より開廷されたが被告人名及公訴事實左の如し

被告人氏名 罪反亂

本籍 大分縣大野郡犬飼町大字下津尾三七三三元歩兵第四十五聯隊付士官候補生 後藤映範（二五）

本籍 山口縣山口市大字下宇令一六三三元野戰砲兵第四聯隊付同 中島忠秋（二五）

本籍 愛媛縣宇摩郡川瀧村大字柴生五八一元飛行第四聯隊付同 篠原市之助（二四）

本籍 愛媛縣越智郡乃萬村大字矢田甲五六七元飛行第六聯隊付同 八木春雄（二四）

本籍 山形縣米澤市本五十騎町四八八五元歩兵第七十三聯隊付同 石關榮（二四）

本籍 山口縣都濃郡下松町大字東豊井一〇二六元歩兵第七十七聯隊付同 金清豊（二四）

本籍 青森縣弘前市鍛分町三四元歩兵第三十一聯隊付同 野村三郎（二三）

本籍 福岡縣福岡市地行東町一四四元歩兵第七十九聯隊付同 西川武敏（二三）

本籍 茨城縣東茨城郡酒門村大字酒門六六元飛行第六聯隊付同 菅勤（二三）

本籍 宮崎縣北諸縣郡西嶽村一九九〇元野砲第一聯隊付同 吉原政巳（二三）

本籍 宮崎縣西諸縣郡飯野村大字原田三六元歩兵第七十五聯隊付同 坂本象一（二三）

五、一五事件
海軍側公判第二日
公開禁止のままで

【横須賀廿五日發國通】軍法會議第二日は午前九時開廷昨夜大津刑務所に家族との面會も避けて謹慎して居た各被告は純白の軍裝に皇后を拜した後着席、高須判士長は昨日の續き公開禁止を命じ、古賀中尉は〇〇事件に就き約五分間陳述休憩に入つた

八月十五日を
『滿洲デー』に決定
軍樂隊や覽光團もこの日
大連向けワンサく

滿洲國側では目下大連で開催中の滿洲大博覽會に觀光團を

『組織』して參加者を集めてゐたが會期中最高潮の八月十五日を「滿洲國デー」と決定し中央政府地方各省要人滿洲國軍樂隊其他各觀光團等も此日を期して大連に集中する事となつた、當日は午前十時音樂堂で「滿洲國デー」の開會を宣し日滿各要人の挨拶に次で國家合唱、軍樂隊の吹奏餘興あり、夜は音樂堂、演藝館を中心に「日滿學生交歡の夕」を開催し兩國の親和を圖る事となつた、尙目下營口にある滿洲國警備艦は當日迄に大連に

『廻航』して「滿洲國デー」を祝ふ盛大な觀艦式を擧行すること

コレラ注射
一三、五七二人

衛生當局がコレラ病防止に大童となつて去る十日より實施してゐる豫防注射はいよいよ廿五日を以て第二回を終了なほ廿六日より引續き第三回を行ふが十日より二十四日迄の受注者は總計一萬三千五百七十二人內々地人五千八百二十九名、鮮人一千七百二十一名、滿人五千九百二十五名、其他九十八名、でこれを附屬地內總人口四萬四千七百二十八人內々地人一萬九千四百二十六名、鮮人一千三百七十八名、滿人二萬二千四百六十二名、外國人四百五十四名に比して見ると約三分一だけの者が終了してゐて後の三分二はまだ受注して居らぬ事になるわけであるそれが當局では第三回を本廿六日より消防隊に於て行うから今回は一人のこらず受注する樣にされたい

關東軍 炊事請負人
一萬圓を國防費に

關東軍司令部の炊事請負人大矢組では國防兵器を獻納する爲金一萬圓の寄附を申出二十四日事務取締役上片平直輔氏が司令部へ出頭正式の手續をなした

全滿の貧困者に
五萬圓分の施藥
奈良縣藥業組合の美擧

奈良縣藥業組合は廿四日協和會に對し全滿の貧困者施藥のため五萬圓の藥品を寄附し大阪に於て引渡す旨申出でた、協和會で施療班を設け全滿を巡回せんと計畫してゐた折柄同組合の申出でに萬腔の謝意を表し近く之が配給方法を協議する事になつた

滿鐵線路巡察員
他山驛附近で匪賊と交戰

【奉天廿五日發國通】一昨夜九時半頃滿鐵本線他山驛を出發した線路巡察員滿鐵社員邦人六名が九時半頃他山驛より南方二キロの地點に達するや突如數十名の匪賊來襲發砲したので、直ちに之に應戰奮戰の後これを擊退した、此戰闘に於て我方は左の死傷者を出した

死者（腹部貫通銃創）梅域線區工夫（傭員）線路方 堀口新之助（四二）長野縣出身

重傷者（左脚關節盲貫銃創）警備員 川角純一

尙川角氏の傷は生命に別狀無く線路も亦損害は蒙らなかつた

滿洲國協和會
一周年記念式
慰靈祭も執行さる

滿洲國協和會が生れて滿一周年に際して新京中央事務局では二十五日午前九時から會議室で理事、委員、會員ら約七十名參集、記念式を擧行した山口次長の

『開會』の辭に始まつて國旗敬禮國歌合唱があり、理事長張燕卿氏および中央事務局長謝介石氏の祝辭代讀があつて再び國旗敬禮のうへ閉式、引續き物故職員として北滿に工作中殉職した呂維濟、渡邊充男、范嗚修、若林一郎諸氏のため慰靈祭を執行、正面に祭壇を設へ兩側には會長鄭孝胥を始め張理事長、謝局長らの花環を供へ式は神式で壯嚴裡に營まれた、かくて簡單な祝宴を張り日系鮮系滿系各

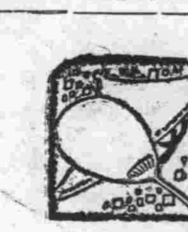
『職員』代表起つてテーブル・スピーチに民族協和の必要を說き或は今後の邁進を誓ふなど盛況の裡に正午すぎ散會した

花輪家不幸

新京總領事館花輪司法領事の息國良さんは二十四日午後五時死去、二十五日午後三時曙町長春寺で葬儀が執行された

警察機白鷹號
廿六日に飛來

關東廳警察飛行機白鷹號が初めて新京を訪れることゝなつた操縱士は田中巡查部長機關士は吉田巡查部長加藤航空官が同乘で廿六日午前六時周水子飛行場を出發奉天飛行場に一度着陸しそれから一路新京を目指つて飛翔午前十一時に新京飛行場に來着する豫定となつてゐる



盛夏三題
……何か適切な銷夏法は？
各方面に聽へ（2）

○

正金銀行支店長 栗原重康氏

一、自分の仕事に精進、何處へも旅行の考へ無し

二、新京の如き水に緣の遠い處の者は矢張り海に親む事が宜いと考ふ

三、何時も緊張、自己の仕事に努め居る事が唯一の銷夏法と思ふ

○

監察院監察部長 品川主計氏

一、まだ考へて居りませぬ

二、よく存じませぬ

三、熱中熱殺、戶外運動が一番よいでせう

○

滿鐵新京醫院長 醫學博士 塚本良禎氏

一、八月下旬から亡母のお骨を携へて歸國致しますが、それまでは夙夜醫務に鞅掌します

二、避暑地の必要がないので研究もせず、どこがよいか知りません、新京の涼しい自宅で裸生活が一番私には適して居ります樣です、蚊が居まんから

三、懸命に仕事に熱中し、晩餐にビール二杯、夕景公園の散策、之が私の此頃の日常です、格別な銷夏法ではありませんが

○

關東軍法務部長 大山文雄氏

一、私共は時節柄暑中も平常と少しも變りはありませぬから、避暑としては何處へも行きませぬ

二、避暑地は滿洲としては旅順が一番と思ひます

三、若い方は暑さ以上の暑い事が銷夏の良法と考へられます、例へばテニスの樣な

○

新京憲兵隊主任 憲兵警部 三橋康豊氏

一、なんにも考へておりません、お役所生活も相當長いのですが、地位が屬僚の域を脫しませんので、暑い夏を如何して暮さうかなど毛頭考へません、旅行どころか着任以來六年、暑中に暇を實施したことがありません、今年も勿論し得ません、元來兵事に擔當業務は春より夏にかけて忙しいものですから

二、わかりません

滿洲では海の豪快、山の幽翠を求めて避暑に出かけたことがありません、良否好き嫌ひの識別判斷の資格がありません

三、よく働き、よく休めをモットーに暮しております

一日の仕事をせいノヽ確實にとり行び（明日に延ばせば頗る不愉快）家にかへつて一風呂浴びて、淸掃された室で子供相手に童話、童謠に笑ひこけ、たまに詩の朗詠の一くさりを高唱朗吟するときに、心身共に無上の爽快さを滿喫し得、別に銷夏法と銘をうつ何ものもありません

お尋ね

一、今年の夏はどうしてお暮し遊ばされますか

二、避暑地にはどこが一番よいでせうか

三、何か適切な銷夏法はないものでせうか

地方事務所庶務係長 稻葉賢一氏

一、まあ積極的銷夏とでも心得て休みなしに働きますよ

二、避暑地を山や温泉などより川や海が好きでもあり、良いと思ひます、それは動的であるからです

三、心身の爲の銷夏法なら寧ろ汗を出す方が適切の樣な氣がします

○

新京神社社司 井上香木氏

一、人なみに暑さは知れどいさまなみ 山へ海へとおもはさりけり

二、山に海に所お住むご物事に 足らぬ我が身に知るよしもなし

三、事終へて一つきのみてはしいして 星の數よむときぞ涼しき

パラマウント映畫社本年度特作オールトーキー（日本版）

密林の王者

學術の假面を被むつた憎む可きインチキ極まる猛獸闘爭映畫でわ斷じてない!!

これは世界的信用を持つパラマウント社が特に作製せる

人獸鬪爭猛獸映畫

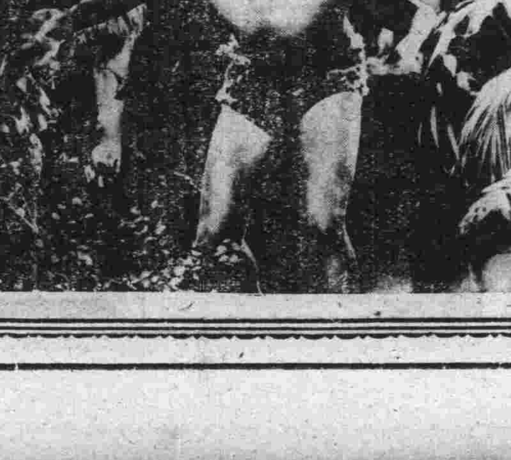
代表的大傑作だ

人と獸の一大闘爭篇『ターザン』の興趣と『マルガ』の迫力を併せ持つ素晴しい

猛獸映畫!!

來り見よ!!

來り聞け!!



リチャードディツクス氏主演 今ぞシーズンの映畫!!

野球王

熱狂的讃仰の眞只中に絶好のチャンス!!

長春座

主催……振德婦女協會

後援……新京高級映畫鑑賞會

廿六日 廿七日 晝夜二回

入場者豫約多數につき兩日共

森永ホワイトチョコレート

よい菓子を安心して買へる店 森永ベルトライン

538

夏のよみもの

實話　深夜の呼聲（上）

由利健作　山本光文畫

加太驛近く鈴鹿峠の麓を縫つて△△村といふのがある。その村から鈴鹿の麓をめぐつてゆくと拓植町がある

この話は、その△△村の豪家の姉娘で拓植町に嫁いで行つてゐた婦人が、たまたま生家の村のお祭に遊びに行つて遅く歸りを妹婿に送られて歸つたんだが、途中鈴鹿峠の麓を縫つてゐる街道でその妹婿と別れた切り、行衛不明になつた事件である。

事件はそこから發端する

妹婿が別れたといふ場所の程遠くない道端の小笹の中から、その姉娘が穿いてゐたといふ日和下駄が、それも片方だけ出て來た——それつ切り何の手掛りもなかつた

△△村の豪家といふのは姉妹二人つ切りなのを、姉娘がひどく縹緻よしの、小町さまで言はれる程で是非にと所望された拓植町のなかなか大きな呉服屋に嫁ぎ、妹娘は婿養子して、家を繼いでゐるのだつた。

その祭りの晩も迎へに來る筈の良人が來ない。「ぢや、私が送つて上げませう」

といふことになり、妹婿が送つて行つた。妹婿の言ふところによると、その夜は月が明るくて、自分の住む町の屋根が見える所まで來ると是非家まで送り届けやうといふのを

「近くにもう見えてる位だから」といつて斷つて歸つたといふのである

戀女房が雲隠れとなつて、半狂亂のやうになた良夫はそこで警察へ訴へ出たものだが最初に疑はれたのは、勿論妹婿だつた

だが、ひどく美人だといふ本人が、絡つて夜更けを獨りで歸つた處から押して見ても他に情人でもあつて馳落したんではないかとも思はれた。しかし夫婦仲はさてもいゝといふ町の評判が情人がありはしないかといふ想像を打消すに充分だつた

妹のうちで使はれてゐる女中が調べられた。その夜の主人に變つた事はなかつたかと訊ねられて

「お酒はお祭であるし、少しは召上つてゐたでせうが、それほど醉つては居られません

でしつた迄で行つて間もなく歸つてくる、といつもの通り床におつきになりましたが、翌朝まで變つたことはありませなんだ」といふし、本人も

「自分が送つて行つて面白なし」とひどくしよげてゐるのであつた。全く手係りの證據があがらない

事件は迷宮に入つたまゝ幾年か過ぎて行つた。その間に戀女房に居なくなられて、然も事件が解決しないのに自暴自棄になつた姉娘の良人は、酒に浸り家屋敷を失ひ、落ちぶれて拓殖の町を何處にか去つて行つたといふ哀れな話も起つた。

そして年の歳月が流れた、有澤檢事はどうかして之を解決したいと思ふた。殆ど確定的に妹婿が犯人であらうと推定されるのだが、證據がないのでたゞ犯人の自白を待つより道がなかつた。丁度命日の少し前に先づ妹の方を呼び出した。

「この頃亭主に變つた模樣は見えないか」

いろいろ話の末、さり氣なく檢事が訊くと、全く良人を疑つてゐない妹は、

「變つたことは、別段ありませんで、酒の量が少し多くなつた位のもので、この頃たゞ少し寢汗をよくかきますやうで……」

何の氣なしに言つたが、寢汗ときいて、「きつとこれだ」と有澤檢事はひそかに北叟笑んだ。

妹を歸して、命日の朝、今度は本人たる妹婿が呼び出された。呼び出されて調室に入れられると、そのまゝ調べられもせず夕方まで放置された

變にガランとだゞつ廣い調室は、高い天井に小さい電燈がポツンと一つついてゐた。夕方になると一層氣味惡く一人でゐられない樣な氣持に襲はれて來る

さて、薄暗くなつた頃、有澤檢事は一人で調室に這入つて行つた。ポツンと部室の隅に腰かけてゐる妹婿に向き合つて坐ると、しばらく不氣味な沈默が續いた。

「おい君！いゝ加減に白状してもいゝぢやないかね」

「飛んでもない。實際あの晩送つて出た私に嫌疑がかゝるのは無理とは思はれませんが本當にそんなことはございませんので」

「そんなら、それでいゝが……七年も立つて解らないとは不思議だし、困つたものだ」

「親類として送つてまゐりました私が本當に困つて居ります」

と、當人はどこまでも白ばくれてゐる。が、それからポツボツりと當時の有樣などを檢事は訊ねながら話して行つた。役所の人のゐなくなつた不氣味な靜けさの中に、話す聲が妙に反響する——と、どうした拍子にかスウーと電燈が消えた。停電はかなり長く續くらしい薄氣味惡るさはいよいよもつてつのる。と、クックックッといふ音が、眞闇の中で起つた。泣いてゐるらしい

「どうしたんだ」

と、靜かに檢事は訊ねた

「實は……あの、嫂さんをやつたのは本當は私です……」

「やつぱり君だつたのか、隨分長いこと手こずらしたね。だが、一體どうしてやる氣になつたんだ」（未完）

張軍政部總長放送

軍政部總長張景惠上將は七月二十九日午後五時より「滿洲國の治安に就て」と題して新京放送局にて放送をなす筈

安東だより

安東守備隊歸隊

〔安東發〕三角地帶大營子に駐屯し熱暑の中に只管附近二十數ケ村の警備と治安確保の重任を果しつゝあつた安東守備隊大村隊長以下〇〇名は二十三日午後零時三十分着急行列車にて歸安驛頭には官民多數の出迎へあり、板津第四隊長は歡迎の辭を述べ、關屋地事務所長また感謝の言葉を述べ、一同萬歳三唱、婦人團よりビールサイダーの接待を受け久し振りに母隊に戰塵を洗つた

密輸犯逮捕に巡査過つて傷つく

〔安東發〕二十二日午前八時四十分頃安東南三條四丁目八番地附近で朝鮮人數名が綿布の密輸を企て居るのを巡査が發見しこれを取押へんとしたるに密輸團は飽く迄頑強に抵抗し該巡査に後方から組付き格鬪となつたので已むなく威嚇の爲め拳銃を發射したところ、南三條通り四丁目八番地居住鄭某の足部に命中したので直ちに成田病院に舁ぎ込み手當を加へてゐる。

演藝だより

傷病將士慰問に來京した大阪文樂座の豐竹呂太夫一行は新京素人六三會の慫慂で二十四日夜長春座で公演をやつた、九時すぎちよつとのぞいてみるとあいにくの雨それに斯うした所謂古典的藝術は一般うけのせぬもの入りもあるまいと思つたに反し昔の長春と違つた今の新京、人口が殖へれば淨瑠璃を愛好するものも殖へたとみへて相當の入り、ミーンとしてゐたのは呂太夫の至藝にきゝ惚れて場内水を打つた如く靜まりかへつてゐたのであら語つてゐたのが太十糸は綱右衛門ずつと見渡すと呂太夫首をふれば聽衆首をふり、呂太夫助けば聽衆動きまるで魅せられてゐる瞑目傾聽してゐる舞臺では光秀はじめ幾多の人物が躍動してゐるやうだ最後の掛台を割愛して歸つたが二日今夜は呂太夫の合邦、同好者にはきゝのがせないものだらう、大切りは肉彈三勇士の總掛台がある

暫く待望された密林の王者愈よ上映

新京振徳婦女協會主催新京映畫鑑賞會後援のパラマウント映畫鑑賞會はいよいよ二十六七の兩日晝夜長春座で開催される入場料大人金一圓軍人學生半額、小人三十錢であるが會員を募つて切符の前賣が行はれたから夥しい入場者が賑ふことであらう、プログラムはリチャードディフクス氏ジーンアーサー嬢主演のスポーツ映畫、野球王全九發、それからオールトーキー日本服主演もの、密林の王者バスタークラブ氏主演もの、その梗概および各地ですばらしい好評を博したことは既報の通りであるからこゝにくりかへすことはやめるが兎に角、花やかな鑑賞會

のあるを論であると云へやう

長春寺の庭で活動寫眞會 今夜無料開放

市内曙町淨土宗長春寺では既報の通り二十四日同寺境内に安置する子安骨地藏尊の縁日に當り例年の通り午後二時から同八時迄回向を行ひ餘興として晝間子供角力で非常な賑ひを見せたが夜の餘興活動寫眞は折柄降雨で遂に上映出來なかつた今二十五日は朝來上天氣なので折角準備が出來てゐるから今夜八時から豫定のプログラムで無料開放するさうである

ミス東洋の一周年記念と特別サービス

店以來日夜サービスの向上と、設備の改善に意を注ぎ新京新カフエーファンの支持を得て、目醒しい飛躍振を見せてゐる歡樂の殿堂カフエーミス東洋では今度開店一周年を記念して犧牲的な奉仕サービスをなし七月二十五日より二日間冷しキリンビールを一本三十五錢、カクテル太平洋の波を四十錢の廉價で提供し尚其上粗品を進呈するさうである、尚一周年記念を契機として引續き二十五日より毎日午前十一時より午後二時までの奉仕タイムを作りコーヒ付のビックリランチ美人女給のオールサービスの盛澤山な晝食を五十錢で奉仕し、眞夏食慾減退の新京人の味覺を唆り涼しいホールできれいな女給の給仕で最も手輕に經濟的に食事をして貰ふ考へださ

海の外から

ロロボット試驗官

米國で理學協會では人間試驗官と採點率不公平の通弊を矯める爲ロボット試驗官の必要を痛感し豫て精巧な電氣裝置の仕掛けを工夫中の所此の程完成したので、同協會ホールに於て心理學者並教育者立ち合ひの下に周到な實驗を行つた結果所期の成績を擧げたので、愈々來る新學期より小學校兒童の學期試驗に實際的應用を試みることゝなつた。因に此の器械はロボットが問題を提出し生徒が口頭で答を述べると音波が感電板に移り、ロボットに裝置の正解表示器に傳つて解答正否率が出る樣ロボット試驗官は立ち所に採點を記錄する仕組となつてゐる

て、正に器械が人間を使ふ時代が現出した

□兒童間に流行の自動車

目下米國の兒童間には自製自動車を使用乗り廻す遊戯が流行してゐるが家庭用洗濯器械のモーターを機械部に仕掛けてゐるのが多い

□アリゾナ號の主檣改善

米國海軍の雄戰艦アリゾナ號は同國海軍の精鋭として汎く世界に喧傳されてゐるが近くメインマストの大改善を加へる由

□ズボン付レインコート

最近フランスの地味な流行の一つといはれてゐるズボン付レインコートはモードはスマートであるがズボンに至る迄雨水の浸入を防ぐことが出來る實用向きのもの

ラヂオ欄

二十六日 新京

奉天前一一、四〇　講演、學徒研究團之使命　滿洲產業建設學徒研究團員　學徒研究團ヲ迎ヘテ　滿洲青年代表

奉天後四、〇〇　レコード　相場　商業通信社

奉天後四、三〇　演藝

奉天後九、〇〇　講演　日滿經濟ニ就テ　滿洲國協和會理事　徐紹卿

新京後五、三〇　ニュース（日）

東京後六、〇〇　ニュース（入）　東京中央放送局編輯

新京後六、二〇　語學講座（滿洲語）講師　高宮盛逸

同　六、四〇、語學講座（日本語）同　植松金枝

同後七、〇〇ニュース（氣）

同後七、一〇ニュース（株）

同後七、二〇ニュース（鮮）

同後七、三〇ニュース（日）氣象豫報放送局編輯及プログラム豫告

同後八、〇〇演藝

東京後八、三〇時報

同後八、三一ニュース（入）東京中央放送局編輯

新刊紹介

△滿洲公論（七月）日本主義哲學の再認識高塚源一、回天の事業を前に本間雅晴、青山を求む柴藤貞一郎、再び鮮人移蒙移民に就て大中信夫、公論余滴、滿洲縱橫談輪轉機、童謠舞踊界あの頃のこと、その他一部金五十錢大連紀伊町其社新京三笠町同州外總支社

鮮魚小賣相場

活鯛	一四〇	マナガツヲ	四一
アマ鯛	五〇	イセエビ	九〇
小鯛	六二	車エビ	一〇〇
ヒラス	三六	スモ	三四
サハラ	三六	アナゴ	三〇
スヽキ	三一	アワビ	八二
サバ	二七	カマボコ	二三
アジ	三六	ウナギ	一二〇
ヒラメ	三五	舌	一六
コノシロ	二六		

草履のシーズンは訪れました
小林の履物は皆樣の御手許へ参るべく
最新流行の御履物が澤山参りました
どうぞ御來店を
㊂
輸入組合加盟商
小林履物店
電話二三四四番

田村式
金屬天井
其の他
金屬壁板並ニ建築材料一切
タムテキス、及ビタイガーボード
滿洲國新京入船町四丁目一番地
森本商會
電話四八二八番
哈爾賓埠頭區石頭街一〇七
（ハルピン出張販賣店）
松茂洋行支店
電話二〇九六番

新製をこらしたおちつきある涼しいお座敷!!
御料理
菊本
富士町三丁目
電話四九三四

花も實もある
ホガラカなホール
美人揃ひのウエータ達のサービス振りを御覧下さい
ライオンカフエー
三笠町二丁目
電話三三七九番

谷崎潤一郎著＝待望篇愈々近日發賣
青春物語
木下杢太郎氏裝幀（アート刷挿畫寫眞十六葉入）装幀極めて入念、表紙木版手刷装幀界出色のもの、製本手間どりて發賣遲延して申譯なきも愈々近日發賣
四六判 二四〇頁 定價一圓七十錢（送料十四錢）
東京丸ビル五階 振替東京三四番 中央公論社

中央公論 8月号 80錢
窓を開けば爽風懷にあり、卷を繙けば山海の涼味机上にあつまる！
★京大法學部の危機・美濃部達吉
★京大問題解決の道・横田喜三郎
★研学の殿堂正に潰れんとす！学徒よ立て而し守れ
早稲田田圃の頃・市島春城
京都時代の潤一郎・長田幹彦
東京の女大阪の女・森田たま
金色夜叉の頃・巖谷小波
藝術論・藏原惟人
踊り子の見本・サトウ・ハチロー
ビール合同劇・野田豊
冬の宮生首・樺山楠夫
人形淨瑠璃考・石割松太郎
兎唇八重齒脂肪教・赤坂東九郎
丹那隧道合議譚
ロシアの南進政策・岡田宗司
日本水泳・瀬廣謙
岩倉公回顧・渡辺幾治郎
菊池寛論・杉山平助
錯覺數題　吉村冬彦
夏八題（繪）佐野繁次郎
人絹・紡績企業論・有澤廣巳

動乱支那から日本へ　蔣介石

妻妾論　中川善之助
著作權差押問題・末弘嚴太郎
★現代政治の段階……馬場恒吾
世界経済會議の弔鐘・芦田均
金の身の上相談……栗林正修・小汀利得
激動期の經濟相『金から物へ』……武藏太郎
眞夜夏の夢の。——池内友次郎　乾信一郎　島村龍三
歌…吉井勇　詩…大手拓次

轉向理由書・鍋山貞親
獄窓に響く轉向の声！
松尾直義・杉浦啓一・是枝恭二・相馬一郎・戸敷行盛・鍋山貞親・佐野學・×福本和夫×・高橋貞樹・市川正一・砂間一郎・長江甚成・唐澤清八・德田球一・三田村四郎
轉向の巨石は獄中に絶大の衝撃を與へた。轉向派反對派相亂れての鼎上座談會の盛觀を看よ！

河上博士のこと・正宗白鳥
獨裁權はどこへ　特別記事　大山郁夫
馬鬪戰爭（林房雄）
ハト（室生犀星）
飯場で（松田解子）
無法人（里見弴）

長篇讀切大衆小說
大鳥逸平・森田草平
東京丸ビル五階 振替東京三四番 中央公論社

戀紛黒船往來

禁轉載上映及上演
（作）寺島柾史
（畫）布施長春

第百十三回

死人の室 （四）

どうして脱けたか、情痴のどんぞこにうごめく格之進を殘し、死人の室を出てきた磯貝武七郎が、人知れず甲板へ上つたころは、もう、まつたく夜だつた。

紫紺の空には、あざやかに無數の星がきらめき、潮風が甘く流れてゐた。

ところ／＼に、だんぶくろの水兵がたゝずんでゐたが、同じ服裝の武七郎を別にとがめる風もなかつた。その點、夜は彼を加護してくれるが肝心の脱走する工夫だ。

黒船をひとまづのがれる道はまつたくない。それとなく船側をうかがつたが、自分の乘つてきた傳馬船も、いまは姿を見せなかつた。

――はてさて……。

――さて、さうときまれば、こんな甲板にぐづ／＼してゐることはいらぬ。下へ降りて物蔭で時の過ぐるのを待たうか……。

そこで彼は、のんびりした氣持で歩きだした。

と、とつぜん前方の端艇のかげから立現はれた一人の男。それが武七郎の行手に立ふさがつた。

『待てい！』

低く、突き刺すやうな聲だ。

『……』

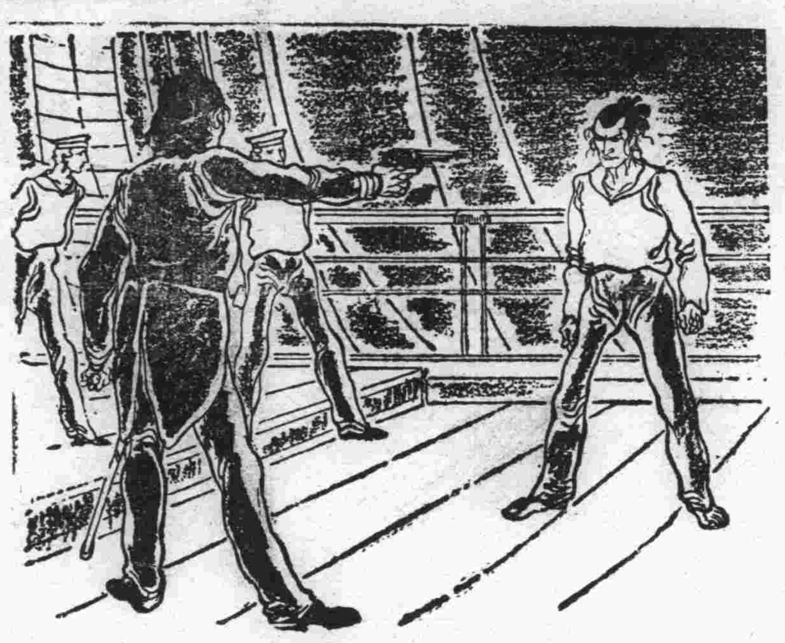
失策つたと、武七郎は、二三歩引退つた。

『待て！磯貝』

男はづか／＼と近寄つてきた。夜目にもはつきり、それがロマンの典膳であることが判つた。

『おう、おのれは……』

無手ながらも武七郎は身がまへた。



智慮深謀の武七郎だが、どうにもあがきがとれない。このうへいつまでも甲板をうろついてゐるといかにだんぶくろ服をまとふてゐるとはいへ、怪しまれるは必定。

――はてな！

ふと、おもひついたのは、おのれの若年のころ修得した羽黒流紙鳶の術折畳んで身につけてをつたなら、少しの風を呼んでそれに乘り、紅毛碧眼の驚くさまを尻眼にかけ、苦もなくこの黒船をのがれられるものを……。悲しいかな、せつかくの神術も、空手ではなんの役にも立たぬ。武七郎は、この期に及んでそれを口惜しがつたのも無理はあるまい。

――いやまて、そんな及びもつかぬことを考へる必要はない。夜更けてから番兵の隙をうかゞひ、船側の梯子をくだり、ひそかに水に飛込もう。それが、いまのおれにとつては上々の分別ぢや。

やつと、武七郎はのがれる工夫がついた。遠い、むしろ至難の道を求めて、手近な良法を閑却した自分のうかつをわらひたかつた。彼は、水泳の達人でもあつたからだ。

『おぬし、よくぞあの船ていをのがれ出たな。しかもその水兵服はどうした？』

『……』

『箕浦といひ、おぬしといひ、どこからその水兵服を手に入れたのぢや』

典膳は手のとどくところまで近寄つてきた。見れば、右手にピストルを握つてゐる。

『典膳！おのれは卑怯だぞ』

武七郎は相手を睨んだ。

『何が卑怯だ』

『黒船へわれらを誘き入れ、毒酒を呑まして自由を奪ひ、あまつさへ人の室で殺さうとは……』

『ハヽヽヽ。そのことか、なアにそのやうな卑怯呼ばはりなら甘んじて受けるよ』

『なに！』

『大の虫をたすけるためには、いつでも小の虫を殺すよ。つまり徳川をたすけるために小さな邪魔虫ぐらゐ殺すのはあたりまへさ』

廣告

一、撫順石炭 本溪湖石炭 滿鐵指定販賣
一、木材各種
一、石碑嶺石材各種
一、吉林松花江玉砂利各種
以上販賣致シマス

日本橋通六〇
泰山行
電話二一五六番

穀物膨張機（富豐庫在）
小資本デ出來ル 金儲ケ
早ク買ツテ早ク御儲ケナサイ

カナヘ商會
新京曙町四丁目九
（電話三七五〇番）
工場新京富士町六丁目

食料品と雑貨は
市場内 日華洋行へ
配達は飛行式
電話三三四三 三八二五番

長春美容院

洋結髪
美顔術
化粧法
社交服着付
婚禮衣裳着付
吉野町市場前ミツワ屋書店内
電話二三三一番

和洋家具製作販賣
家屋修繕及諸事請負
幸昇號
祝町五丁目（モスコー東入）
中村製綿所前
取次（電話二一六一番）
日本人熟練職工數名ニテ迅速御引受ニ應ジマス

沼田勇法律事務所
辯護士 沼田勇
計理士 池田光雄
新京入船町四丁目三十一ノ二
新京百貨店脇
電話二一四七番

滿洲國政府指定請負人
營業科目
木土建築
工事請負
設計製圖
施工監督
土地測量
新京室町二丁目九番地
和成公司
店主 吉村元七郎
電話四七九〇番

キリンビール
キリンスタウト
代理店
新京日本橋通七二
海陸物産
和洋酒罐詰
煙草雑貨
卸問屋 （フ） 福田商店
電話（長）二九八〇番
本店 安東縣
支店 奉天、新義州

りん病 効め速き
リベール
内服數時間後に青き尿を出し
尿道の淋菌死滅し放尿と共に排泄す
因て「うみ」去り痛み忽ち消散す
五日分二円 七日分三円 十二日分五円
大阪市南久太郎町 竹村製劑所 全国各藥店

富士タクシーが
朝日タクシーと
改名致しました
倍舊の御引立を願ひます
御用の節は是非
電話三二一九五番へ！
朝日自動車公司
新京富士町三丁目

金物の御用は何でも揃ふ店
取扱品目
建材用金物
家具建具金物
農工用具
家庭用金物
度量衡各種
露式金物類
大工道具一式
和洋打刃物
ゴムホース類
衛生陶器類
其他金物荒物一式
金物百貨店
西脇洋行
三笠町二丁目（演藝館前）
電話二一二四〇番

公認
鴨緑江白魚水産組合製造
鴨緑江名産
白魚ほまれぼし

到る処百貨店食料品店にあり
丸平洋行 電二六四〇

内科 小兒科 神經科
福島醫院
祝町太子堂前
電話二一九五八番
電話ダケハ夜十一時ヨリ朝六時マデ御遠慮ヲ願マス

御料理
梅月
新京三笠町三丁目
電話二七八四番

床廻材料
ベニヤ板
天井板銘木
椽甲板雑作材
ベニヤドアー・（寄木）圖板
家具建具材・室内装飾
（在庫品豊富）
株式會社 吉川商會新京支店
營業所 新京中央通四六
電話二九一三番
本社 東京市深川區富岡町

嶄新なる
羅紗地豊富入荷
御用命は明日を俟たず直ちに

新京室町小學校前
井上洋服店
電話三七六四番
本店 大連大山通り六一

夏宵の爽やかさ
今宵は先づ一樂へ!!
城内大馬路に輝くネオンサインの軒燈は一樂でございます
三部屋ブツ通しの大部屋の改築も出來上りました本場仕込の板場が腕に覺への料理に酒は灘の生一本
柏車をかけての美人のサービスを以て皆樣の御引立に添ひます
今宵の、行樂は一樂へ！
城内大馬路
料亭一樂
電話三七三〇番

ミナサンの＝「キッスイ」の喫茶店
コーヒー
紅茶
みつ豆
アイスクリーム
ジャムトースパン
赤飯
各種ケーキ
迅速出前
夕……の御散策の御疲勞に
晝……は御晝食後のレモンティー
朝……の軽い「トースト」の御食事
江戸前のおしるこ
朝日堂喫茶店

南國の薫り高き
情熱溢れる美の殿堂!!
美姫等のさゝやきは
皆樣を吃度夢の國へ
誘いこむことでせう……
今宵はいづこ!!
まづ白馬へ!!
富士町二丁目十五（みくに湯横）

CAFE 白馬